京城日報 夕刊

ハルビン 北滿 ... 茶代廢止

# 内親王殿下御誕生
## 御二方とも御すこやか
## 壽ぎ奉る今日の佳き日

【東京電報】皇后陛下には豫て御懷妊中におはせしが、いつになく肌寒しき秋夜の靜謐にも何等の御障りあらせられず、御順調の御經過をとらせ給ふて、十日午前四時四十二分赤坂離宮において御分娩、内親王殿下御誕生あらせられたことは宮内省告示の如く、[illegible]に濺める國民は今朝の青空に俄に誕生せる思ひして[illegible]、天佑のわれ等国民の上にゆたけき[illegible]、帝城大内山の[illegible]に[illegible]ふ初秋の風[illegible]の御誕生の[illegible]に滿つ[illegible]市民の心は[illegible]わたつて[illegible]を以てよろこびの[illegible]、市民は期せずして萬歳々々の大合唱を[illegible]するのであつた

【東京至急報十日午前五時十八分着】＝宮内省告示
第十五號
皇后陛下本日午前四時四十二分赤坂離宮において御分娩内親王御誕生あらせられた
昭和二年九月十日
宮内大臣 一木喜徳郎

【東京至急報十日午前五時四十分着】官報宮廷録事
皇后陛下には御安産にて御母子とも御健全にわたらせらる

## 御經過御順調

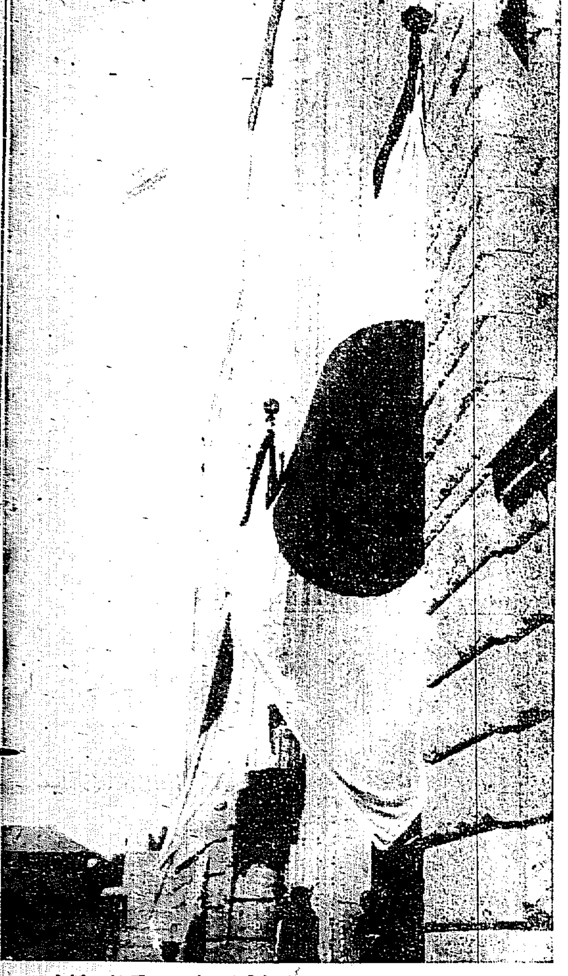
【東京電報】午前七時四十分宮内省より左の發表ありたり
午前四時四十二分内親王御誕生し、御經過御良好にて二方とも御すこやかに、後産も御順調で御安産遊ばされ、同五時二十分御湯あらせられた、なほ御産湯は御産湯を[illegible]せて後御成人[illegible]申上げた。

## まるまると肥らせ
### 御發育美事な内親王
### 御産湯の儀も滯なく終らせらる

【東京電報】本日午前四時四十二分御誕生あらせらるゝや、御産殿に奉仕した醫官、侍醫[illegible]、醫學博士[illegible]は直ちに御誕生の時刻を記録し、[illegible]するとともに御分娩に關する一切の奉仕を終つたのであつた、かくて坂田、櫻[illegible]助産婦は内親王殿下を抱き參らせて御湯殿に渡らせた同所らしい[illegible]の大盥に御湯殿を湛へたる中にうつし參らせ、御産湯を召させ參らせたるや、御發育は頗る美事に在はす内親王殿下には、四肢力強く御肥遊ばされまるまると肥らせ給ひたる由[illegible]、御かんばせ[illegible]に被遊され拜謁された[illegible]醫學博士、[illegible]助産婦はその愛さにたゞその御前に[illegible]するばかりであつたかくて御湯をとらせ給ふた後[illegible]は御殿御産殿を拜して[illegible]つた

## 内親王の御體重と御身長
【宮内省發表】

【東京電報】十日午前七時五十分宮内省發表によれば、御誕生の内親王殿下の御體重は三、五〇〇グラム(八百八十匁目)御身長五〇八ミリ(一尺六寸八分)に亘らせらる


京城府廳の表慶 表慶の爲に特に低空飛行を試みた郵便飛行機

## 畏こし皇后陛下
### 御凛々しくも亦
### 御端正の御有樣

【東京電報】皇后陛下には御分娩の當夜午後九時といふに御寢所に入らせられたが、午前二時半頃より何となく御異狀を感じたまふよう拜せしものか、お附の女官、奴[illegible]、[illegible]助産婦は早速御産殿を御用掛に急報し[illegible]は取るものも取敢ず參内した、時に午前二時五十分。

**正しく** 御産殿に入御遊ばされた皇后陛下にはかしこくも御みづから御髮を[illegible]給ふて御端麗さに遊ばされ、[illegible]してしかとこれをたばねさせたまひなほ[illegible]の御羽衣の御用意をも[illegible]しく[illegible]かに[illegible]せ御氣色をあらはさせ給ひ、[illegible]して御産殿に入らせ給ひ御産[illegible]につかせ給ふたのであつた

**御産殿** には御用掛[illegible]、[illegible]助産婦、[illegible]、[illegible]の外[illegible]人も[illegible]せず、[illegible]

**安々と** 内親王殿下御降誕あり、午前四時四十二分いと安らかに御降誕あらせ、七十萬國民が待ちに待つ[illegible]

[illegible]

**嬉しき** 限りである、たゞ御降誕あらせし當の皇女なるを[illegible]よりに[illegible]

**御降誕** の[illegible]

## 御産殿を見舞はる
### 内親王の御顔を眺められて
### 輕く笑みを洩らさせたまふ
### 御父陛下初の御對面

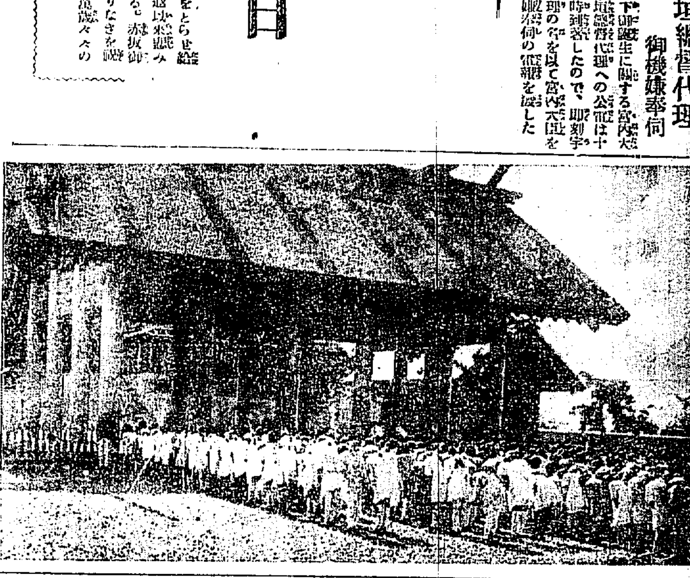
【東京電報】本日午前二時三十分[illegible]皇后陛下の御産殿に入らせ給ふや、[illegible]侍從長は直ちに天皇陛下にその旨を奏上せるに[illegible]下には皇后陛下の御氣色につき何くれとなく御下問あり、侍從長より[illegible]御懇篤に[illegible]

**御降誕の** 旨を奏上せるに陛下には[illegible]

[illegible]

### 宇垣總督代理
### 御機嫌奉伺

内親王殿下御誕生に關する宮内大臣より宇垣總督代理への公電は十日午前六時到着したので、即刻宇垣總督代理の名を以て宮内大臣を通じ御機嫌奉伺の電報を發した


日の出小學校生徒の御慶事奉祝神宮參拜

## 皇太后陛下
### 殊の外の御よろこび
### 畏くも眞夜中御起床ありて
### 御經過を案じ遊ばす

御慶事のためモーニングの御姿にて [illegible] やさしき御言葉を 皇后陛下に [illegible]く御産殿を御訪問あらせられ

【東京電報】内親王殿下御誕生に先立ち皇后陛下に御[illegible]の報を拜するや、赤坂離宮[illegible]本事務官は直ちに[illegible]を以て皇太后宮職[illegible]した、[illegible]御産殿中の陛下には殊の外の御喜びにて[illegible]、眞夜中にも御起床あらせられて、[illegible]の御經過を待たせられ、[illegible]午前三時御起床、次いで四時四十二分目出度く内親王殿下御誕生の旨を[illegible]するところがあつた

## 熱誠こむる慶び
### 慶びに輝く赤坂離宮

【東京電報】田中首相は午前七時半といふに赤坂離宮門から參內御慶びの第一番を果してにこやかに退下するや間もなく[illegible]、山本[illegible]では[illegible]ねて參賀するに[illegible]、[illegible]ぐるしきまでに次ぎから次ぎへと[illegible]が最初の[illegible]を三唱したのをはじめに[illegible]して[illegible]次いで日本女子[illegible]學校生徒約一千名を先頭に各中、女學生徒何れも[illegible]として[illegible]げ、[illegible]は更でだに目出たき氣分に[illegible]

### 御祝は御受けにならず

【東京電報】＝宮内省發表＝御誕生についての御祝は御受けにならせられんとするものは[illegible]に[illegible]前八時より午後四時までに[illegible]して御受けになります

## 賜劍の御儀
### 嚴かに行はる

【東京電報】内親王殿下目出たく御降誕になるや[illegible]に[illegible]御殿では十日午前十時[illegible]賜劍の儀が行はれた、この朝十時[illegible]用侍從長は[illegible]、一木宮相から[illegible]を傳へられ、[illegible]し、[illegible]皇太后宮大夫に[illegible]の御劍を受け[illegible]の間に[illegible]し、[illegible]女官[illegible]に御安らかに[illegible]し[illegible]式は滯りなく終了した

## 御吉報は
### 先づ皇太后宮に
### 次いで各宮家から
### 各方面の顯官に

【東京電報】皇后陛下御分娩あらせられたことは赤坂離宮より直ちに[illegible]を以つて[illegible]宮内省に通じ、[illegible]より大宮御所に[illegible]皇太后陛下に御傳へ申上げた、更に各宮家へ[illegible]、東郷、井上、上原各元帥、[illegible]長、[illegible]府議長[illegible]、各親任官[illegible]官[illegible]にその他へ[illegible]へたが[illegible]の御許へは李王職より[illegible]を以て御通知申上げた、なほ[illegible]より各地方長官あてに公報を發した

## 歡喜は譬ふる
## にものない次第
河井皇后宮大夫謹話

【東京電報】内親王殿下御誕生について河井皇后宮大夫は左の如く語つた

八千萬[illegible]の國民が赤誠を捧げて御待ち申し上げた喜びの日が參りました、今日午前四時四十二分

## 謹んで
## 御慶賀
宇垣總督代理謹話

[illegible]に[illegible]は[illegible]に[illegible]に[illegible]

**及ばずながら** [illegible]

## 御喜びに堪へぬ次第
湯淺政務總監謹話

先月から皇后陛下の御懷孕に[illegible]、[illegible]申上げてゐたので[illegible]

## 内親王殿下が
**御祝詞を奏上**

## 御乳人
### 一人送る
櫻井女史と

下の御肥立の御よろしい樣に[illegible]に御祈りする次第であります

【東京電報】光榮ある乳人を命ぜられた[illegible]

### 浴湯の儀
### 奉仕者

【東京電報】十六日行はせらるゝ浴湯の儀につき左の如く奉仕者の仰命があつた

東京帝國大學教授 服部宇之吉
皇子浴湯の儀讀書役被仰付
臨時帝室編修官 三上參次
同上讀書役被仰付
子爵 細川立興
子爵 井伊直方
同上鳴弦役被仰付
子爵 本多正憲
子爵 大給近孝

## 御命名の
## 御儀は
### 十六日御舉行

【東京電報】内親王殿下御降誕につき[illegible]七日目に當たる來る十六日御命名の御儀を擧げさせられるのである

### 對山録

八千萬國民が日々御待ち申上げたその喜びの日が來た[illegible]

◇ [illegible]

◇ [illegible]

◇ [illegible]

### あすの天氣 [11]

低氣壓は九州にあつて北東に進んでゐる、半島の氣壓は稍々高いが其の配置は不安定である、南東部は曇り又は雨の他は天氣がよい、明日も天氣はよい

| 豫報 | 晴一時曇 |
|---|---|
| 温度 | 十日正午 二十七・五(最高) ... |
| | 九日最低 ... |

仁川滿潮表(十一日) 午前五時 午後五時十五分

## 排日運動を
## 彈壓せよと嚴命
### 楊宇霆氏をして
### 斷乎たる手段をとれと通達

【北京九日發】張作霖氏は東三省の排日運動に關し楊宇霆氏をして今後かゝる排日運動を起せば奉天官憲をして斷乎たる手段を執らしむべしと嚴命した

## 再發の場合は
## 一切省長の責任

【奉天九日發國通】排日禁止命令は九日當地に到着したが[illegible]の責任を以て一切の責任は省長に負はしむと認めたものである

# 重任を果して
## 宇垣大將歸京の途に就く
### 官民七百餘名の見送りを受けて
## けふ京城驛を出發

けふ十日午前十時、總督代理の印綬を帶びてジュネーヴに使した齋藤總督の留守を預つた宇垣一成大將が去る四月赴任以來半島にあること四ケ月、[illegible]思ひ出の種となつた京城を後に出發の時である。[illegible]今や別離の惜しみに滿たされて名ごりを惜む七百餘名の見送りの中には湯淺政務總監、林、淺[illegible]各局長其の他多數の人々のうるほんだひとみが見うけられた[illegible]られては、[illegible]ひあり[illegible]の御[illegible]らねばならなかつたのであつた汽車は[illegible]プラットホームに到着した、直に一等展望車の後に特別車が連結され多數の見送り人は一路の[illegible]總督代理の來る

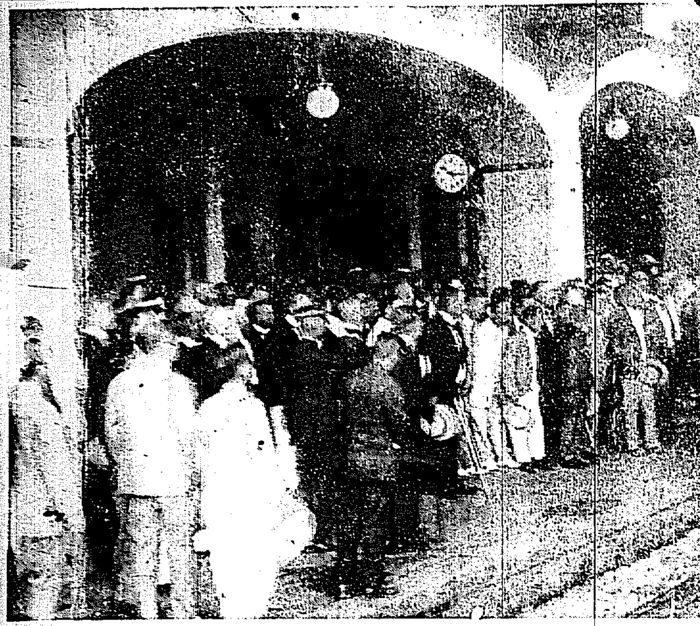
よく知つてゐるではないか、一ケ月したら歸つてくるつもりだ」と

## 衝突事件の査問會議

【舞鶴電話】舞鶴における[illegible]衝突事件査問委員會は十一日午前中[illegible]を以て終了首席委員大谷中將以下委員一同[illegible]上京、十二日海軍省で委員長[illegible]大將に報告、十二日若くは十三日から海軍省にて全委員集まり査問會議を開催しその結果を岡田海相に報告し最後の決定をする事となつた

## 宇垣大將の出發

列車上の宇垣大將とホームに見送る官民



## 別に用事は無いよ
### と本庄中將內地へ

北京公使館附武官本庄中將は十日朝の特急で京城驛通過上したが、記者が感想を叩くと折柄驛頭の宇垣大將の見送り人をさして『今日はこんなにこんでゐるからむづかしい話はよさうよ』と更に質問の矢を放しつゝ『今度歸國する理由は別にないさ、北京や奉天は靜穩に動いてゐる別なことはない、[illegible]の驛前に對し日本の朝野は有へ[illegible]られない、そんな事は甚遠の方が

のを待つてゐる。[illegible]車前十分、[illegible]總督代理の案內の下にモーニング姿の[illegible]代理は、[illegible]へ[illegible]一々挨拶しつゝ特別車の前に立ち、林[illegible]湯淺政務總監と更に[illegible]後の[illegible]を惜んだ。十時十六分發車のベルが鳴り響くや最後の挨拶をかはし途中まで見送りの淺利[illegible]局長、長谷川[illegible]、[illegible]官を從へ車中の人となつた

## 純國産の消防自動車
### 小熊署長自慢の物で
### 舶來品以上の成績

[illegible]消防自動車の[illegible]あつた[illegible]防ポンプの大部分は[illegible]く自動車からポンプに至るまで[illegible]ゆる舶來品であつたが國産[illegible]部[illegible]作所で製作されこの程[illegible]意味を以て[illegible]京城消防組は鈴木製作所に依頼し[illegible]

## 非常に成績良好
### 小熊署長談

消防ポンプの比較研究なら日本にゆけとは文明外國人の驚嘆語である、ナント

◇……憤慨せざるを得ないではありませんか、日本が進歩してゐるから行けといふのではありません、日本は自國製がなくて英米、佛、獨その他あらゆる外國製を輸入使用してゐる、いはゞ消防ポンプの展覽會場であるから、居ながらも日數も掛けず一國內で各國の比較研究が出來るから行けといふ

◇……冷評なのです、外國の都市では消防の設備はその市の文化のバロメーターたると同時に消防機械もその市の産その國の製作品、用ゐるを誇りとし、他國の製品を使用するのを國辱としてゐるのです京城消防組には英

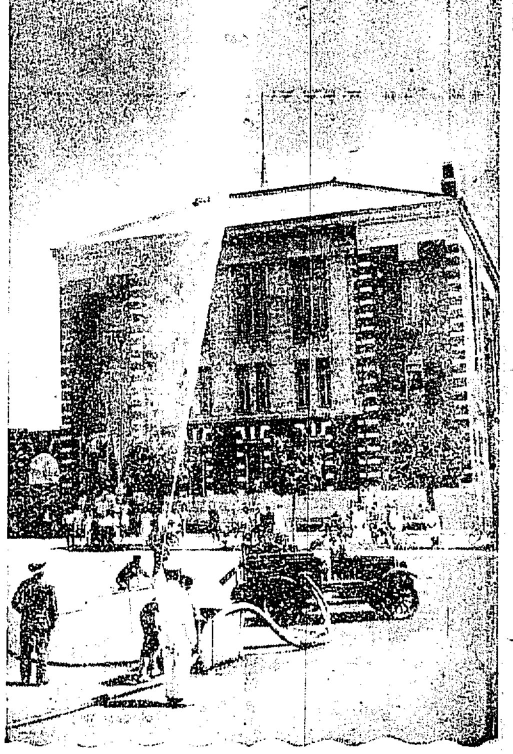
たが製作能[illegible]申分のない出來ばえで米田知事なども非常に賞讃の辭を與へた、なほ十日午前十一時本町前で小熊署長臨席の下に放水の試驗を行つたが實に偉大な能力を有し人々を驚かした

◇……獨製の消防ポンプもあるが內ポンプは日本[illegible]大阪の鈴木製作所の製品です、外國人は[illegible]かりを使つてゐる[illegible]の消防に[illegible]はれながら[illegible]自給自足[illegible]を以て鈴木[illegible]所長[illegible]依賴して製作せしめて來たのであるが、それとても從來は外國製の自動車に

◇……日本製のポンプを取りつけたに過ぎなかつたのを、今度はその技術の進歩と共に自動車から、ポンプに至るまで全部鈴木製作所に製作せしめたのである、尤もキャブレーダーは[illegible]來品を用ゐたが、これは日本にその製作がないのだからやむを得ぬこの様に日本で全部が出來るやうになると、大小[illegible]その

◇……都市に適したる自在なるものが出來るのである十日は總督府側の[illegible]も[illegible]をなし本町[illegible]も試運轉し[illegible]京城消防組內[illegible]警察部長、各署長も臨まれたが成績は頗る良好である、[illegible]

純國産消防自動車の放水試驗(十日本町前で)



日本製を[illegible]せると同時に[illegible]本品として[illegible]耐久力について

◇……注意を與へられたから、消防署として[illegible]

## 故意か！偶然か！
### 兇器の刺身庖丁が
### 被害者金巡査宅の附近から出る
## 巡査殺し強盜事件

[illegible]

## 府內に潛伏か
## 郡部へ逃走か
### 何等手がかり無し

[illegible]

## モウほぼ目星は付く
### 加藤署長談

[illegible]

## 金巡査告別式

[illegible]

## 世界早廻機
## 香港に到着
### 十日上海へ飛行

【香港九日發】ブロック、シリー兩氏搭乘の世界一周機はバンコックより九日午後三時香港に到着した、右は同機は十日上海に飛行する豫定である

## 暴行訓導に懲役七年求刑

[illegible]

## 第二回の排日示威
### 張氏の厳命で取やめ

【奉天十日發】[illegible]

## 京城着
### 郵便機
### 十一日[illegible]

[illegible]

## 郵便飛行平壤着

【平壤特電】[illegible]

## 歸還飛行機
### 十一日平壤着か

[illegible]

## 神のお告げに事寄せて不義
### 伏魔殿の稱ある
### 平壤金光敎の醜狀

[illegible]

## 加藤先生と神樣は別個
### 留守居の弟子は語る

[illegible]

## 使される經路
### 係官の談

[illegible]

### 辭令

公立中學校敎諭 上田八一郎
依願免本官 專賣局技師 [illegible]信一
マニラ、インド及豪州各國へ出張を命ず(九日付)

### メガホン

鐵道庭球團遠征 [illegible]
鐵道局庭球部は全光州庭球[illegible]よりの招聘を受け十日午後十一時[illegible]
仁川對京城 オールド對 [illegible]
庭球戰は都合に依り十八日擧行することになつた。會場東大[illegible]

### ……會……

朝鮮から出場した有[illegible]選手及び[illegible]のため朝鮮體育協會では十二日午後七時から[illegible]で[illegible]會を開く。

[illegible]乃木會[illegible]十三日(火曜日)午後五時より朝鮮神宮[illegible]に於て第一回[illegible]會[illegible]

### ……人……

◇上田[illegible]氏 [illegible]
◇松下芳三郎氏 (全南[illegible]部長)[illegible]
◇吉田[illegible]氏 [illegible]
◇[illegible]
◇牧山耕藏氏 (代議士)[illegible]
◇松井信助氏 (平壤府尹)[illegible]
◇[illegible]


九月十一日ヨリ十五日マデ
本店 本セル 銘仙 帶側 大特價
支店 毛斯友仙 ツリ切 毛斯着尺 澤山 英ネル
京城本町三丁目
丸英呉服店
電話本局三五八〇番 二六九一番

朝鮮産
夏もよし◎冬もよし
湯によし◎水によし
三越呉服店
其他有名食料品店藥店にあり
製造元 ナムカタ松研究所

朝鮮産

內科、小兒科、外科一般
大田鐵道醫院
院長 醫學士 熊谷 [illegible]
大田鐵道官舍通
電話四五九番

成田魯石編
金剛歌詩集
本書は成田魯石氏が金剛山の風景を[illegible]
▽金剛山探勝案內
▽金剛小詩
京城本町二丁目 龜屋商店

# 可愛子達に與へる菓子
## どう選べばよいか
東京市衛生試驗所技師 佐々木元

子供といつても離乳期、幼年期、少年期といつたやうに區別されべきものであるが、當試驗所で各期にわたる子供に與ふる菓子の試驗を思ひ立ちこの幼離乳期の子供に適するもの百種について其の成分の分析をやつて見たところ、それが高級のビスケット、アメ、かるやきウエハー等であつた。栄養物を含んでゐるものや刺戟物少なく大體にいゝ成績を得ることが出來た。保證された製品にもおよぼして行き得ると思ふべきものは販賣店を選擇して一般家庭の不安を一掃したいと思つてゐる。

一體菓子は榮養物としてよりも嗜好品若くは補助食として用ひられるものであるから選擇價といふよりも無害であるといふことが重大な要件である。榮養素である含水炭素、含窒素、脂肪の外に鑛物質ち粘土、炭酸カリウム、白土等が混入してゐるのはよい菓子だとはいへない。ビスケットなどには斤量を増すためによくそんなものをまぜて販賣するものがあるがこれは別に身體に有害とまでは行かないが、そうした誤魔化しをやることは製造者側の道徳の上から慎へてほしいものである。それでは菓子にはどんな榮養分があるかといふと、含水炭素、脂肪、含窒素がどれだけあるかといふことで榮養價の多少も決定する譯であつてその各榮養の分量は一グラムについて含水炭素四、含窒素四、脂肪九の割合になる、大體において西洋菓子には脂肪分が多く日本の菓子には砂糖が多い、いま試みに一二のものについて調べてみると

▲羊羹は平均含水炭素五三、四八%、蛋白質三、九五、脂肪〇、一九、蔗糖五一、三三五、澱粉その他一〇、三二、纖維〇、五七、灰分〇、二六五

▲カステーラは含水炭素三五、六二含窒素九、三六脂肪五、九三、蔗糖澱粉その他五七、九〇、纖維〇、〇九、灰分一、〇九

▲ビスケットは含水炭素六、七五、含窒素八、一四、脂肪六、七八八、澱粉六四、三三、蔗糖三一、四七、灰分〇、一七

といふ割になつてゐる、右の中カステーラ、ビスケットは西洋菓子の部類に屬するものであるが脂肪は羊羹などよりははるかに多いのである。菓子は脂肪が多いからいゝ、砂糖が多いから悪いといふ譯には行かずその人の好み、季節物との關係等によつて適當に選擇すべきものである。

それから菓子を食つて中毒するといふ場合がある、殊にシュークリームの中毒は時々新聞紙で見受けるのであるがシュークリームに限らず概して物價の材料を使つたものは危險が伴ひ易いから夏期などはなるべく避けたが安全である菓子の中毒を起こす原因は材料からと製造の方法と保存の如何等から來るものであつて前にいつた脂とか牛乳とかを使つたものは腐敗しやすく、腐敗の製造に都合よく出來てゐるので危險事が多い、殊に製造する場合それに使用する容器例へば緑青のついた鍋を使用すると、有害物が混入し易い方法で製造するとかしたものは危險である、また品物に何らの風味はないものでも保存方法が悪くて危險を起こすこともある。要するに子供に與ふる菓子は信用ある製造のものを信用ある店から買つて古くならない中に用ひるといふことが最善の方法である。

## 嵐狂藏帝キネへ
### 第一回作品考慮中

人氣劇班、[illegible]…時代劇[illegible]…第一回作品に就いては目下考慮中で[illegible]…

## 新しい時代の化粧美
# 室内より街頭へ
### 美的流行の中心は?

今日までの婦人化粧は總て室内的でした。強ひていへば一部に見せよとて、[illegible]の範圍を余り出なかつたかも知れません。そばで見ては美しく化粧が出來て見えませうが、然しこの頃の化粧はたゞそばで見るばかり美しくあればよいといふのみでは決して充分ではありません。

**婦人は常に** 家庭にあつて家庭雛形と、外に働く男達の歸宅を待つのみがその重なる勤めであつた時代から飛躍した今日は、婦人も同じく外に出てる機會が甚だ多くなりました。それは社會生活が複雑化した爲に、婦人も外に出る事をやむなく強ひられる事にもよるでせうが、もつと婦人本位に考へても婦人達がそれだけより自由に、より解放されたといふべきでせう。そこに室内的化粧から

**街頭向化粧** への轉換が自然的に生れて來ました。それはわが國におけるよりも、より多く外國において早く發達しましたこれが功にわれく日本婦人の裝飾に取り入れたのがいはゆるモダンガール共でせう。或る一面から彼女等に對する非難攻撃は加へられても新しい時代に適合した化粧術を現代に創造したものは彼女達でした。それはより露骨的なよりチャーミングな——時には卑しく見える程度のものであつたかも知れません。

**然し彼女達** は巧にそれをいかす事を知りました、彼女達は今日までの日本婦人の御化粧が余りに近視的だつたことの愚さを知つたからでした。街頭に室内でもなかつた。そこに生れた彼女達の御化粧は濃艶だしく輝雄といふものを重要視しました。初めて彼女達のグロテスクな暗示的な化粧法を見た古い時代の人々は驚きました。笑ひました、卑しみました。然し今日の時代は今日の時代に相應しい御化粧が

**要求されて** ゐます、それは遠くから見た眼に美しくアトラクチーヴなものである事でした。それと同時に俳優美の感化もした。そうして今日の彼女達の御化粧が今となつては笑つた方の側へ、これを強いて行くまでの勢力を見せてゐます。昔の流行や化粧美は多く花柳の街から一般婦人へと促つて行きました。然し今日新らしい時代の前頭に立つた者が總てを指揮し行きます、彼女等の

**美的流行は** 遂にモダンガールによつてその第一の波紋が描かれて行きます。そうした花柳界に住む最も古い職業婦人の眼を支配するまでになりました。

# 日露の役に小隊長で出征
## 京城電氣常務 中屋重樹氏語る
### 若かりし日の想ひ出……(十一)

い戰國とはいへ本町通は仲々賑やかである。でもさすがに京城會社二階の應接室にはいると閑寂はきけされて靜かなもの。

×　×

平凡な話ちあー」駄目だね、さうだ、生涯通して忘れられない點に朝鮮に取つては非常に意義の深い話をしよう」かね、自分は明治卅一年陸軍士官學校を出たのだ、歩兵工科だよ　明治卅七年の日露戰役の時工兵を志願して第十二師團の後備工兵の第三小隊長の少尉になつて戰地に向つたのだ、三月十九日北方に出發した、直に仁川、二月十日仁川に上陸したよ、當時未だ京義線が敷設されて居なかつたので、山根少將(當時)を部長とする臨時軍用鐵道監部を設けて自分達はその任を命ぜられた。まづ仁川以北に京義線の構築をさかすべく大同江溪流にそれを求め、二股仁川線で京義に溯いた。所がその時に風呂に困り四斗樽二つに湯をわかして浴びたものだよ。その時中隊長の神藤參二少佐も一緒だつたのだ。[illegible]大同江の[illegible]に投錨して撥鬪地を求めた鎭南浦、天和非といふ土地にきまつたのだ、その時丁度少佐は何か地圖にないばならないと、天和非を自分の名でもる様二部と決定したのさ。それが今日の第二部である。だから自分は取る意味で朝鮮とは切つても切れないわけさ」

×　×

觀藥會社常務取締役中屋重樹氏にこんな逸話があるなど、かつて悲して何人が知つてゐるだらうか(寫眞は中尉時代の中屋氏)

# 清元の吉壽太夫
## 十四日京城ホテルで
### 歡迎演奏會

長らく七月入京[illegible]…十四日午後六時より京城ホテルにおいて[illegible]…の番組は左の通り

▲青海波(唄)與太郎、千代三、小染(三味)お多福、秀千代、千太
▲喜撰(唄)久子、秀右、小喜多、三郎(上)百太
▲文屋(唄)その次、君助、與太郎、小染、(三味)小富、菊次、とんぼ、玉治
▲小唄 雪のだるま、白鷺、行によろうか(社中)
▲四季三葉草(舞)錦菊千代、久松千歳、若小唄、小喜多、千代三、三幸、小富(三味)芳奴、秀千代、お多福(上)多美治
▲十六夜(唄)秀治、久二、その次、三味千代、朗、桐次
▲保名 吉壽太夫、相路
▲小唄 梅にうぐひす、吉の山

# 昇入段披露
## 聯珠大會
朝鮮聯珠社主催

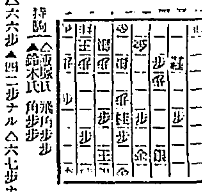
朝鮮聯珠界とみに會員の増加を見るに至つた朝鮮聯珠社は今回社内昇段した諸氏の披露を兼ね明日曜日をトして秋季全鮮聯珠大會を開くことゝなつた。

期日　九月十一日正午より
場所　市内明治町一ノ四二朝鮮聯珠社内
會費　金一圓(當日持參)
賞品　一等より十等まで、なほ各勝者には聯珠社金メダル贈呈

因に當日は會員外の素人の飛入手合をも歡迎する由、例によつて盛況を呈するであらう。

# 將棋新手合 (五)
東京市日本橋區[illegible] 將棋所

(圖は前號指了の局面)
▲四段 飯塚勘一郎(東京)
△六段 鈴木禎一(東京)



持駒(△飯塚氏 飛角歩歩)(▲鈴木氏 角歩歩)
△六六歩▲四二歩ナル△六七歩ナル▲同金△六六歩▲六八金引(ヨ)△六二金ヨル▲五七銀△六四香▲四三成桂△四五桂(タ)▲六六銀(以下次號)

(ヨ)下方手六八金引は固い手である同金と取つて脚手を狙ふ處である
(タ)上手方四五桂と打つたのは積極な攻め方である

## 鯖鯖の中毒手當
まぐろや鯖に中毒した時は丁度酒によつたやうになる、この場合非常に苦痛する時はヒマシ油二〇、〇を水に浮かべて飲むとよろしい

# JODK プログラム
九月十一日(日曜日)

午後〇、三〇　農村振興に就いて　金 京 琴
一、五〇　天氣豫報
二、〇〇　ニュース
六、〇〇　子供の時間……正ちやんの冒險 チャンの小父さん

義太夫 大阪日日新聞社 伊藤 秋敏
吹き寄せ老松 新町券 男岩太郎 三味線 小萬
落語 (放送) チー公倶樂部
ニュース
ラジオドラマ 春帝療中 ラジオ劇研究會
朝鮮音樂
翌日プログラム發表

# 荒浪地獄 (六十二)
悟道軒圓玉述　藤井耕達畫

おつねが歸るといふので、母親やおさくが送り出して座敷に戻つて來て見るとか「サア、かしくや もういゝ加減にしておくれ、今日は久し振でおつねさんが來たことだから默つてゐたものゝ、今にまうこの位で切上げておくれ」意見するとかしくは「お母さん、そんなことをいはれると折角うまく飲んでゐたお酒がまずくなるぢやアないか。お前のすきな八幡宮でも買つて上げるからもう少し飲ましておくれよ」といつてなかくやめそうもない。應分に飲めや唄へと騒いでゐるのでかしくの家の前は黒山のやうな人群り。所へ當時粉川町に住んでゐる兄の文助がやつて來てこの態を見ると驚いた。文「阿母、この有樣は一體何事だ、サア、加減に歸つて貰はう。伴は別の所は當屋中世物小屋ではねえ、さア歸つて、歸つて」と文助はガラくと表の戸を閉てしまひ、手桶をさげて來るとザブリ水を撒き散らした。千吉もおさくも仕方なしに裏口からコッソリと逃げてしまふ。

と文助が文句をいはうとすると、さ「文助や、これはかしくが悪いのではないのだよ。今日は久し振でおつねさんが訪ねて來て、それにこの子と一しよに飲みたいといつて一升樽をさげて來たものだから、私が許してやつたのだよ。さういふわけだからどうぞ勘忍しておやつてお呉れ」とわびる。文「それならばなにかい、おつねさんが歸つたのによされねえのだ。それに近所を集めて酒盛騒ぎをするとはとんでもねえ奴だ。[illegible]世間に對して外聞が悪いとは思はねえか。第一こんな事が旦那の耳に知れたら申し譯がねえ」ボンくいひながらかしくの方を見ると、[illegible]で仕の酒をついでグイく飲んでゐる。文「ヤイかしく、貴様はかねて何といふ[illegible]のくさつた女だ。[illegible]と拙者の言ふことを[illegible]お世話にしまいといけれた時に何といつた。今お見[illegible]……[illegible]酒はお手に取りません、[illegible]酒をいたし

文助は火鉢の前にドツカリ腰を据えて、文「阿母、何だつてかしくに酒なぞ飲ましたのだ、あれ程飲ましてはならねえといつてあるちやアねえか。それに温和しい酒なら別のこと、酔ふと此奴は氣狂ひ同樣手がつけられなくなつてしまふ。それを知りながら飲ますとはどうしたことだ、ヤイかしく、何だつて酒など飲みやアがつた」

ますとあれほどいつたを忘れたかその晉の根も乾かぬ中にその戻は何事だ」といひながらかしくの持つてゐた猪口を取らうとすると「何をするんだへ兄さん。お前いゝ加減なことをおいひでないよ。わたしは酒乱をするなぞといつた覺えはない。嫌いな奴の機嫌を取るからには、すきな酒の一杯位飲まなけりや勤められないぢやないか、わたしが勝手に飲むお酒、兄さんに飲まして貰ふわけぢやなし、大きにお世話さま、フン」といひながらなほも盃をつぎに酒を飲まうとすると、文助は手にしてゐた煙管でパッと叩き落した。猪口は二つに割れて酒はこぼれてしまふか「ア、痛い、何をするんだね兄さん。お前この體に傷でも

ついたらどうするつもりだ」文「何だとヤイ、かしく次のやうな奴は、[illegible]抑へ付けられてたまるものかね[illegible]でないよ、[illegible]つて[illegible]ものかね、[illegible]つてゐるのだ。[illegible]

時間 [illegible] 番 すし政

## 生地京染みのや

## 傘・提灯
本町四丁目 [illegible]

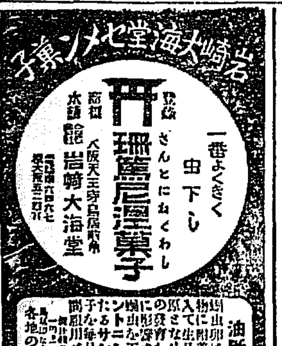
## 笑話……◇
この頃の讀者は非常に讀物を大切に取扱ふと見える
何故ですかどの本でもまだ紙一つ入れてないじやないか

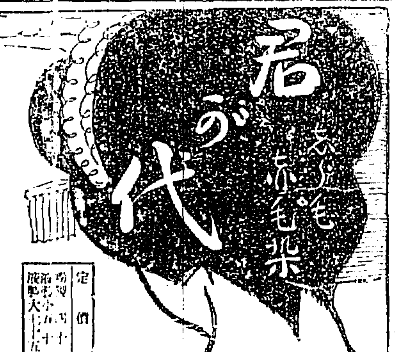
標準時間ノ御照會ハ電話本局四七一番ヘ
時計賣金屬品ノ御用命ハ電話本局四七二番ヘ

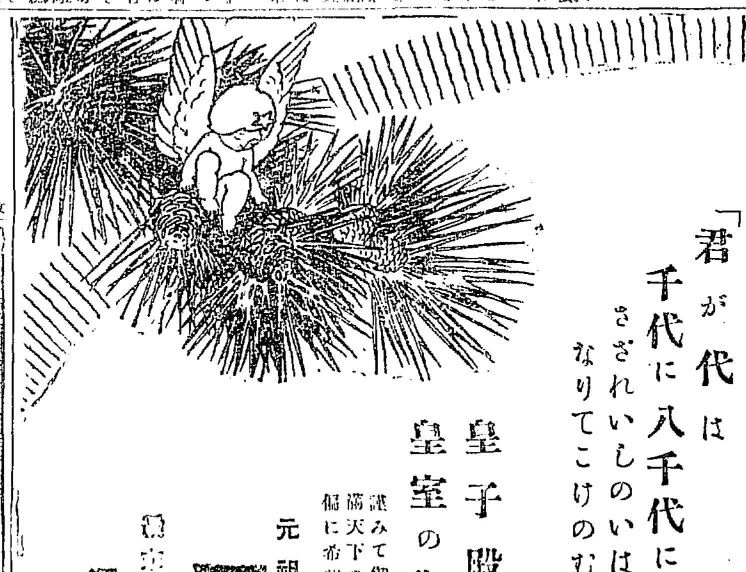
## 九月十一日
(舊曆八月三日)

▲四綠▲喪服は好さゝうで實際は左程でない日 往復坤と北と王が吉
▲五黄▲[illegible]我意を通さうとして失敗する 北と西と艮が吉
▲六白▲まめやかに立働いて[illegible] 西と坤と艮が吉
▲七赤▲田過ぎては嘔を眼へられる 南と東と西が吉
▲八白▲屈託の見えぬ面がある日 南と東と西とが吉
▲九紫▲眼街を避けすれば何も吉
▲一白▲[illegible]の日 [illegible]
▲二黒▲[illegible]
▲三碧▲[illegible]


# 受驗準備
## ノーシンは





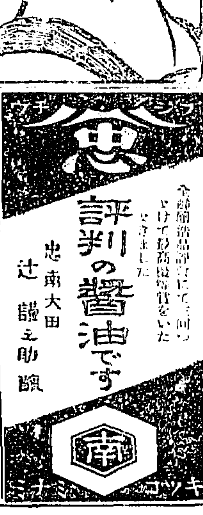
「君が代は
千代に八千代に
さざれいしのいはほと
なりてこけのむすまで」

新しい
皇子殿下と
皇室の御榮を
謹みて御祈り申上げますと共に
滿天下の御子様達の御健康を
偏に希望致します

元祖煉乳 ワシミルク
調製乳 ネッスルミルクフード
共に最良の小兒榮養品

## 痔疾專門
入院隨意
京城肛門病院

文化夜具入
生ズック上
帆布
帆布別上
(外に三木綿等附あり格安品)
(地方の御注文は代金引換にて送ります)
製造販賣 高木艶店
京城本町一丁目



# 日銀國債貸付の擔保範圍を擴張
## 九月末より實施する

【東京電報】日銀は去る七月國債擔保貸付金額の多少による最低利率適用の範圍を思ひ切つて擴張すべく決し九月末より實行することとなつた

# コールは最低率
## 翌日物六厘

【東京電報】東京コール市場は九日遂に翌日物六厘を實現した六年十年來の最低率である

# 組銀答申案の希望意見を審議中
## 今に原案を配布

金融制度調査準備委員會に對する京城組銀の答申案は六日の協議會で大體意見の一致を見たので答申案そのものは既に決定を見た譯であるが、答申案の外に金融制度改善に對する組銀の希望意見として交換準備金及貸金制度法、普通銀行對金組の關係並に貯蓄銀行條令實施意見等をも添付することになつてゐる從つて目下各組合銀行に此希望意見の原案を配付し審議を求めてゐるが向ふ十日以内に組銀總會を開き可決の上答申案を提出する段取りである、但當は一二回の會合で濟み案外早く決定がつくらしい

# 生糸融資内定

【東京電報】生絲市價安定に關する融資三千七百五十萬圓程度に對し日銀は正金銀行を通じてこれを實行すべく内諾した帝國蠶絲會社の設立期は十月中旬頃となるべくみられて居る

# 貯蓄銀行の獨立は机上の空論である
## 朝鮮では未だ早い
### と一部では唱へられてゐる

近來貯蓄預金問題が擡頭し朝鮮にも内地同樣貯蓄銀行條令を實施して貰ひたいとか或は昨今鮮内の金組が行詰り状態なのでこれが打開策として金組を貯蓄銀行に引直し金組の業務を普銀に讓つてはと云ふ意見を傳へられるに至つた併しこれに對しては一部に左のやうな反對意見がある、

朝鮮は内地と事情を異にし貯蓄預金の取扱機關も殆んど其必要を認めない状態にあるので金組を貯蓄銀行に引直すやうなことは不可能である、即ち朝鮮では貯蓄貯金と云ふ個の貯蓄預金も無く、取扱機關を新に實施する必要も認められない、鮮内では今猶朝鮮が金融で僅かに千二三百萬圓の貯蓄預金を行してゐるが他は僅々たるもので而かも貯蓄預金と云ふよりは寧ろ高利の借入金に等しい現状である、普銀及金組は此點を考へず只預金爭奪に腐心され[illegible]

貯蓄預金は

# 上旬貿易出超

【東京電報】九月上旬貿易は左の如く九百六十七萬四千圓の出超である(單位圓)

| | |
|---|---|
| 輸出 | 六二、三七三、〇〇〇 |
| 輸入 | 五二、七〇三、〇〇〇 |
| 出超 | 九、六七一、〇〇〇 |

# 内地の貯蓄銀

中産級の貯蓄を[illegible]

# 鮮内手形交換増加

京城手形交換所調査=八月中鮮内手形交換高は枚數十八萬一千七百五十七枚七千五百三十一萬六千餘圓で前期に比し枚數に於いて一千四百六十九枚増加したるも金額に於いては却つて三百七十六萬七千餘圓の減少を示し前年同期に比し枚數一萬一千三十八枚金額二百三十七萬七千餘圓を何れも増加してゐる、因に地方別の内譯を示せば左の如し(金額千圓單位)

| 地方別 | 枚數 | 金額 |
|---|---|---|
| 京城 | [illegible] | [illegible] |
| 仁川 | [illegible] | [illegible] |
| 釜山 | [illegible] | [illegible] |
| 平壤 | [illegible] | [illegible] |
| 元山 | [illegible] | [illegible] |
| 大邱 | [illegible] | [illegible] |
| 木浦 | [illegible] | [illegible] |
| 群山 | [illegible] | [illegible] |
| 合計 | [illegible] | [illegible] |

# 一驛一店の反對者陳情
## 當官と衝突

【東京電報】來る十一月一日から實施される運送業一驛一店主義に反對の東京府下運送業者五百餘名は、九日午前十一時鐵道省に押しかけ[illegible]

# 普銀救のため

[illegible]

# 京城組銀の預金貸出狀況
## 手形交換は不振

八月中の京城組銀取扱に係る預金貸出及手形取立、手形交換高は左の如くである(單位千圓)

| 種別 | 金額 | 年比較 |
|---|---|---|
| 預金 | [illegible] | [illegible] |
| 貸出 | [illegible] | [illegible] |
| 手形交換 | [illegible] | [illegible] |
| 手形取立 | [illegible] | [illegible] |

これによつて見れば財界は不況と云ひながら預金貸出及手形取立とも前年よりも増加し獨り手形交換高だけが減少した譯である、[illegible]

# 滿洲雜穀作柄良好
## 一割半から二割

十日府内某店着電によれば滿洲雜穀の作柄は六月末より七月初旬に亘り雨量稍々過多の嫌あつたが、七月中旬以降天候回復し晴雨適順で一般農作物の發育よく、八月以後の天候も大なる影響なく順調な經過をもつて登熟期に入つた、此のまゝ行けば大豆は九月中旬から十月中旬、粟は九月中旬から十月中旬までに出廻りを見る筈、

各地雜穀の作柄左の如し

**大豆** 管内各地の發育によれば[illegible]

**高粱** 期初め土中の温度高く[illegible]

**粟** 天候良好發育順調で平年作より一割五分乃至二割方増收の見込み

# 内地中東筋商況
## 伊勢海物價低落

| 品名 | 昨年八月 | 本年八月 | 低下 |
|---|---|---|---|
| 期米 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 正米 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 麥粉 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 砂糖 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 綿糸 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 生糸 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 蠶繭 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

# 買物海に騰勢尚續かん

[illegible]

# 運送合同に對し荷主は殆んど反對
## 合同會社が出來たら株を持つて横暴を抑止したい

[illegible]

# 内地は合同反對猛烈
## 戸島祐次郎氏談

[illegible]

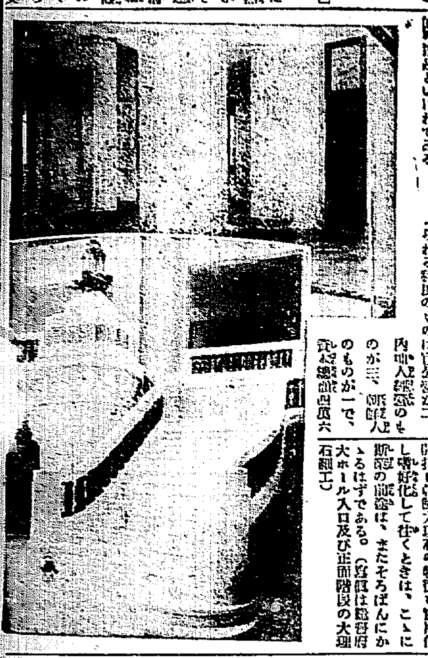


# 大理石 …(六十六)… (下)

## 石の殿堂

そのほか、白色淡黃、灰綠などの美麗なものも、産出される。たゞ内地産のものに比べて劣等なのは更紗大理石と黑色大理石とである。更紗は黃地が不規則であり黑色は色澤において飽き足らぬ憾みが多い。

[illegible]



色調の多樣は既に朝鮮大理石界の一大特色をなす。殊に向つて左右の二基の大圓柱はこれぞ世界の逸品といはれてゐる

## 蒸盤の玉

朝鮮にはまだ大規模の石工場は經營してゐない、最近の統計によれば工場と名づけられる程度のものは官公營が二、民營のものが一で、朝鮮人のもの[illegible]

# 商況

## 綿系布依然堅り

## 夏秋繭

## 皮革地上

# 株式

## 綾押し後好轉

## 依然堅り

## 大新取組累増

## 京取長期受渡

# 海外經濟電報

# 目立てる手口

# 期米

## 好順に下叩かる

## 大阪株式短期建玉

# 内地筋克く買ふ

# 阪地は尚不良

# 休日明が見物

# 成行賣の暴落
## 一間方の安明へ

# 京城穀物組合建値

# 新穀の先約

# 滿洲各市場休會

# 仁川穀物出入(十日)

# つよきよわき

# 株式(十日)

| 京取短期 | |
|---|---|
| [illegible] | [illegible] |

# 大株長期

[illegible]

# 期米(十日)

[illegible]

# 阪仁の鞘取は考へ物

# 仁川各店協合

# 各地の天氣 十日午前

| | | | |
|---|---|---|---|
| 東京 晴天 | 大阪 晴天 | 神戸 晴天 | 下關 雨天 |
| 福岡 雨天 | 釜山 曇天 | 大邱 薄曇 | 群山 晴天 |
| 仁川 晴天 | 京城 晴天 | | |


故勝彌葬儀の際は殘暑の折柄遠路態々御會葬下され御芳志の程厚く御禮申上候
昭和二年九月十日
親族 前野一定 同 喜

母ウタ儀病氣ノ處九月九日午後十一時十分死去致候間此段謹告仕候
九月十日 京城府永樂町二丁目
男 酒井一郎
親族 同
友人 同

内科 小兒科 今村醫院
京城若草町ノ通り
院長 今村豊八
入院隨意 電話

土地建物擔保金融
金融御申込は手數料等一切不要秘密迅速
東京建物株式會社京城支店

自動車の通信教授
山田自動車學校

金もうけ

第十回復興債券を買ひませう
初回大抽籤!來月一日午前
日本勸業銀行取扱店
小野商店

利益換商會
丸八

耳鼻咽喉科專門
坂井醫院
入院御隨意
醫學博士 坂井清

新茶品揃
茶問屋 雄谷本店

天下の絶景金剛山
金剛饅頭
松ノ葉入

京城日報

# 咸鏡北道古蹟名勝誌（六）

川口生

穩城郡（三）

◇將軍長官碑　[illegible]

◇[illegible]　[illegible]

# 巴里で國際的に社會事業大會

來年七月……準備進捗

[illegible]

## 討議事項

一、[illegible]

[illegible]

五、社會事業及社會衛生——一般の研究、但病院の社會事業の研究

# ブラジルへ移住する

邦人が多い

【ベーラムーブラジル發特信】[illegible]

# 露佛國交險惡說

チ外相の遊說

[illegible]

# アメリカ婦人調髮料

驚く勿れ三億弗

ニューヨークの[illegible]によると昨年アメリカの婦人が[illegible]つて彼女等の毛髮を波立たせるに要した金が七千五百萬ドルで、これは[illegible]

# ギャスパー・ルイズ（六）

ジョセフ、コンラード作　久間學譯

[illegible]

# ケマル、パシャ歡迎で首もまはらぬチン悲劇

【コンスタンチノープル設置會議】トルコの[illegible]ケマル、パシャが久し振に首都のアンゴラからコンスタンチノープルを訪問した[illegible]

# セント、エルモの火

山川亮

（3）死靈がつく

[illegible]

# 秋季新會員大募集　實業講習錄

二冊壹円・一ヶ年完結

實業總知識の全集

小學卒業の學力さへあれば僅一ヶ年の獨學で甲種商業學校卒業と同等の實力が得られます。

講習廿四科目

總裁　澁澤子爵　會長　增田義一

會費至廉

見本進呈

帝國實業講習會

# 早大創立四十五年記念・新學年開講　政治經濟講義

自宅に於て、一流學者の大學に於ける講義が平易に、明瞭に、安價に聽ける！

◇普選の日は來て、現代全社會人が政治的經濟的社會的に覺醒すべき秋は來た！公人の常識として私人の教養として苟くも全現代人の絕對的必讀を要する！

◇漫文本位の雜誌や、學課目相互間に何等の系統なき單行書籍類と異り、大學の講座目に基いて斯學に關する一切の綜合的學理を組織的系統的に說く。

◇附錄冊子「社會及思潮」を添付して活ける社會の知識を與へ、また早大入學その他の十大特典を提供する。

法律講義・文學講義・中學講義・商業講義・女學講義

內容見本申込次第無代進呈

每月發行一ヶ年半卒業　學費月一圓卅錢

東京牛込　早稻田大學出版部

# 製作所工鐵目池　カタユ發動機

農工業用4-5馬力專門製作

一種類の多量生產は品質を高め價格を廉にす。

型錄進呈

特約店募集

元賣發總　モーターボート商會

# 火災、海上、運送保險　東京火災保險株式會社

資本金壹千萬圓

諸積立金九百參拾參萬圓

取締役社長　安田善五郎

本店　東京市麴町區永樂町二丁目

京城支店　京城府南大門通三丁目

# 白鶴　ハクツル

冷御賣出し

何んと言つても、酒のシーズンは是からであります。冷御しの灘の生一本の味と來たら、其旨い事は何物にも譬へ樣のない宜いものを

今回賣出しました

最寄販賣店より御購求を願ひます。

嘉納合名會社

# 商業登記公告

平壤地方法院

[illegible]

# 商業登記公告

平壤地方法院

[illegible]

# 商業登記公告

江東出張所

[illegible]

# 商業登記公告

安州支廳

[illegible]

# 商號登記公告

[illegible]

# 商業登記公告

金堤出張所

[illegible]

# 商業登記公告

平康出張所

[illegible]

# 商業登記公告

鎭南浦支廳

[illegible]

議政府出張所

[illegible]

# お七夜の佳日に 嚴かな御命名の儀

## 同時に宮中三殿に御報告 初御參內は五十日目

【東京電話】內親王殿下御誕生あらせられたので、宮中では**第七日目に當る十六日午前新宮樣御命名の儀を嚴かに御行はせられる、**[illegible]**命名ありたる旨の報告があるが、恰も諒闇中の事とて兩陛下の御代拜はなく、**[illegible]**尚新宮樣の初の御參內は皇室令の定めに依り五十日目の十月二十九日である**

## 玉體に御異常なく 御氣色麗しく拜される

### 大任を果して 入澤侍醫頭謹話

【東京電話】[illegible]十日無事大任を果して[illegible]御氣色麗しく拜されます[illegible]晴やかな笑顏を見せた

## 申すも畏き 皇室の御繁榮

### 喜悅を禁じ得ぬ 一木宮內大臣謹話

【東京電話】此の度內親王御降誕遊ばされたる事は此の上もなく御芽出度き事にて申すも畏き事ながら皇室の御繁榮は即ち我國家の幸福[illegible]

### 御降誕記念郵便貯金

[illegible]

## 皇室の御榮は 國家瑞祥の源泉

### 萬民齊しく祈り奉る 田中總理大臣謹話

【東京電話】今日は洵にめでたい御日柄であつて、畏くも皇后陛下には御健やかに[illegible]內親王殿下を舉げさせられた[illegible]皇室の御繁榮は國家瑞祥の源である事は申し上ぐる迄もなく[illegible]今日の喜びを深める事を萬民齊しく祈り奉つて止まない

## 山東派遣軍 宇品に上陸

### 重責を果した將卒四千名 歸還の喜にひたる

【廣島電話】滿洲四ヶ月にわたり[illegible]九日午後八時小雨けぶる[illegible]宇品に上陸した[illegible]

## 宮城正門の修理

[illegible]

### 間島の奉祝

【間島特電】[illegible]

# 排日運動は 南方の陰謀

## 日本の眞意は諒解した ◇…張作霖氏語る

【北京十日發聯合】[illegible]

### 油頭危險に陷る

【香港九日發】[illegible]

### ビラ撒布で懸念さる

【奉天十日發】[illegible]

### 奉天當局の不當課稅

【東京電話】[illegible]

# 鐵道を中心に 日支間に大激論

## 芳澤、楊兩氏第二次會見の席上で 他の懸案には觸れず

【北京九日發】[illegible]

# 交涉の內容は 何にも話されぬ

## 排日鎭壓は楊氏も快諾した ◇…芳澤公使語る

【北京九日發】[illegible]

# 今回の拓殖省案は 餘りに小規模だ

## 退鮮の途上列車中にて 宇垣總督代理談

[illegible]

# 日支の計畫を 相對的に並行

## 結局日本側からも 支那側を援助か

【北京十日發】[illegible]

# 代書人總會

[illegible]

# 危險がないと 信じて撤兵した

## 京釜線列車中にて ◇…本莊中將語る

[illegible]

# 賣名と利慾か 奉天排日の主因

## 一般民衆は傀儡 漸次下火とならん

【奉天十日發】[illegible]

### 張氏の排日禁止命令

【奉天特電】[illegible]

### 表面緩和さる

【東京電話】[illegible]

### 朝鮮醫學會總會

[illegible]

### 電信線不通

[illegible]

### 人

[illegible]

### 硫安需要激增 大部分は移入品

[illegible]

### 稷山金鑛閉鎖

[illegible]

# 經濟

## 物產協會と鮮米協會 合同實現か

[illegible]

### 府內勞銀昂騰

[illegible]

### 京南鐵の延長資金調達

[illegible]

### 安城線延長開通

[illegible]

### 日支分工場工事進捗

[illegible]

### 石炭與合

[illegible]

### 京城手形交換高

[illegible]

### ◇株式◇ 大株短期引跡

[illegible]

### 東株短期後場

[illegible]

### ◇期正米◇

[illegible]

### 各地期米後止

[illegible]

### ◇市況◇ 横濱生絲後止

[illegible]

## 京城日報

# 不安なる財界
## 政府の積極的態度を希ふ

一

[illegible]

二

[illegible]

三

かくの如き状態を見ながら如何して[illegible]

四

[illegible]

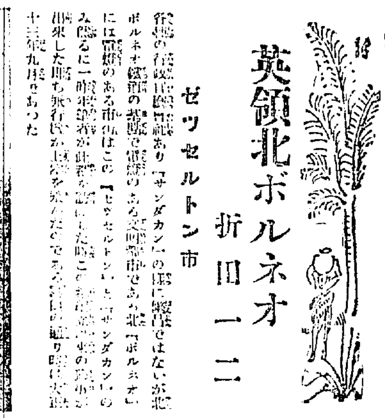
# 第八回 聯盟總會
## 議題と其の解説

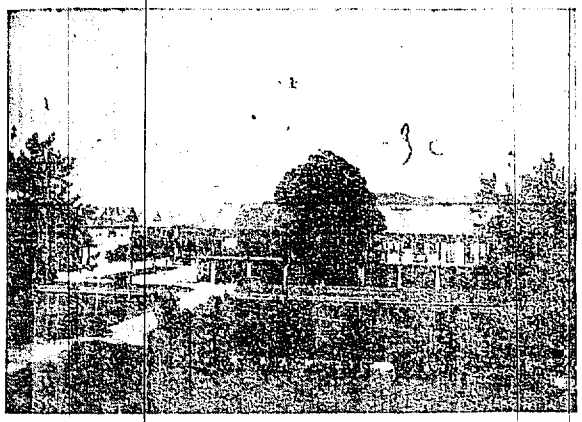
[illegible]

# 英領北ボルネオ
## 折田一二

### ゼッセルトン市

[illegible]





# 完美を誇る 世界オリンピック競技場
## 明年の開會をひかへ 和蘭で全力を注ぐ

世界オリンピック大會は明年オランダアムステルダムで開催する事になつてゐるので、昨今オランダでは國を擧げてその準備に忙しい有様である。元來アムステルダムには二萬人を收容するオリムピック競技場はあるが、これでは不充分だといふのでオランダオリンピック委員會は和蘭現代建築家の[illegible]ヤン・ウイルス氏にオリンピック競技場の設計を委[illegible]

[illegible]

# 野黨側の新政策が 地方的に好人氣
## 政府の地租移譲よりも 義務教育費の全額負擔

[illegible]

# 遷り行く支那と 反省の日本（八）
## 早大教授 青柳篤恒

[illegible]

# 繁殖力では 鹿が一等
## 米國森林省が試みた調査の成績

[illegible]

# 狩獵規則の改正
## 注意すべき事ども
### 李平南道保安課長談

二百十日も平安の内に過ぎて秋風漸く深くなり来る十五日から一般狩獵期が来ると共に狩獵に趣味の好の諸氏が到来と共に狩獵シーズンとなつた彼所此所の天狗連は大忙しい事であらう狩獵料金は一昨年の改正せられた年から一時狩獵者の減少を見たが本年あたりはだん／＼増加の傾向である時に去る八月廿六日府令で再び狩獵規則が改正され狩獵者の為め其の他從來不便であつた點が改正されたのは狩獵者にとつて福音といはなければならない、と語つたので今回の改正の要點を述べて参考にしたいと思ふ

今回の改正で從來府令臨監部令其他諸令等で錯雜して居つたものを一つの狩獵規則中に統一し何人も一見して知り易き様にして法の不知の爲め思はざる失敗を招くが如き事なき様に改められた、次に免状は其の種類甲（銃器を以てする狩獵）乙（網、罠等の方法）の三種であるが乙種（銃器を以て狩獵）及特別、與物材料採取の爲一定の期節を一ケ年間狩獵するもの）の二つは寫眞を添付する事になつた故免状を受くるものは特に注意せられたい、これは云ふ迄もなく免状借用を禁じ

狩獵者を豫防する主旨からであつてこれにより狩獵者は必ず免状を受け居つたものは狩獵期間中は指定せられた鳥獸以外のものを射つても差支へなかつたが、今度はこれを禁止せられ何時でも指定鳥獸以外はとつてはならぬ事になつたそして特別免状は從來學術研究等に限りて下附されて居つたものが道知事でなければ下附されない事になり其取扱ひは餘程慎重になつた從つて所によつては獵用材料採取は名目ばかりで射つた鳥獸は殆ど全部食膳に上り一として現用に供せられるといふ事がなかつたといふ様な事は出來なくなるだらう第三に改正せられた要點は規則第六節へ勸業研究有害鳥獸驅除の爲の從來道知事で許して居つた特別狩獵許可につきての改正であるがこれは大體制限せられたつたものが共道内限りとなり、即ち從來許可の効力は全鮮であつた

しかも一道で許可を受けたものは原則として他道では許可しないことになつた其期間も狩獵期間外丈けであつて狩獵期間は普通の免状を受けなければならない事になり場合は從來從事者として多數の人を使用して居つたものが許可者丈けしか狩獵し得ない事になり場合に依つては朝鮮總督の指揮を受けなければならない等特に規定せられるに至つた時の保護が必要視せられる特別許可といひ共に從來以上の狩獵者の活動範圍を狹められた事にもなると思ふ

第四に改正せられた點は免状又は許可證受有者が住所氏名を變更した場合には之を届出でその指令を受くべき様定められ第五に失効免状及許可證は從來三十日以内に返納すればよかつたものが十日以内、返納しなければならない様に改正せられたこれは從來免状を受けるときは一日一刻も先きを爭ふて受けるが一旦狩獵期が過ぎたとなると何時までも免状はもう無効のものだからといふて失念してしまふといふ人が多く相當有識の者でも此期ばかりは仲々勵行しない状況であつたこれを今度嚴重にする事となつたのだから免状の返納を要するものはよく／＼注意して欲しいその他手續上の二三につきても改正せられたが何れも從來の經驗から是非一應に改正を要するに至つた規則の名の下に野生鳥獸を濫獲する者を嚴に禁止しかして一般の狩獵者の過ちなからしめることを期し狩獵者の遵法すべき規則を整備したものであつて向後狩獵に於ては此改正主旨に則り相當なる取締をして行きたいと思ふ

## 慶尚南道
### 密陽の小作爭議
#### 惡化せば斷乎處分する

密陽小作爭議とも稱せられる密陽郡府の紛擾は由來する處遠いだけ難點を極め當局はこれが解決の爲協調しも相當盡力した打合せとなつたのであるが本年も適格反對者百八十町歩の稻刈を期に迫り實状調査組合の役員も必ず圓滿なる解決を圖る事ありとして此日道警察部長宛陳情したので、警察部長は何れも部内務部長代理と共に調査協議...

### 漁業用重油購入打合せ
#### 梶谷氏が東上

朝鮮內漁業用の重油は總額約二百萬圓の購入費が費消されこれに對する輸入價は二百四十萬圓に達するが水産局の生產地位にある鮮内漁業者と不一致の點にてはすくなくとも百萬圓を要し近年の如き不漁續きの年には水產業者は殆ど重油購入の爲に出漁するが如き狀態で現在の如き油價のみにても內地よりは二十萬圓の高價に當り到底漁業者の窮乏を滋けない...

## 慶尚北道
### 運輸狀況調査
#### 八月中の大邱驛

本年八月中の大邱驛運輸狀況調査によれば乘車人員三萬一千四百九十六人で前年同期に比し一千四百分を増加し降車人員三萬三千百八十三人で前年同期に比し八分の増加を示し收入は何れも九分増加の好成績であるが...

### 御慶事と大邱
#### 奉祝祭執行

〔大邱特電〕大邱では十日早朝内親王殿下御誕生の公報に接するや兼ねて用意した一發の煙火を打ちあげて府民に周知せしめ各戸では直ちに國旗をかゝげ喜びに満ちてゐる、なほ十一日午前十時から大邱神社において奉祝祭を執行する事になつた。

### 葉煙草作況

慶北の葉煙草作況は内地種は植付間もなく強雨に在來種は大たいら何れも成長を阻害された...

### 發狂して人妻を毆る

慶北漆谷郡北面...

### 咸昌產組發會式
#### 十六日開催

先般設立認可になつた咸昌郡咸昌產業組合は十六日發會式を兼ねて總會を開く筈（大邱）

### 内務部長巡視

慶北内務部長は左記の日程を以て十六日より地方狀況視察のため管内各方面へ出張の筈（大邱）

▲十六日より十八日迄金泉、聞慶

## 咸鏡南道
### 北部は鰯の豐漁
#### 一艘で千樽の水揚げ

### 隱れた慈善家

八日午後...

### 金剛山で自殺する

楊州郡長からの手紙...

### 第二市場工事

### 籾乾燥獎勵

### 秋烏賊漁期
#### 未だはやい

## 平安南道
### 肺疫牛の疑が解ける

### 司法行政に重きを置く
#### 八日解放全部仕向地へ

佐藤平壤覆審法院長談

## 平安北道
### 普通橋渡初式
#### 青木知事を先頭に

平壤府外普通江に架設中の普通橋はこの程竣成し九日午前十時より渡初式を擧行したが參列者は青木知事以下各部長府尹各官民有力者...

### 赤インキ

### 運動場記念野球庭球大會
#### 廿四、五兩日

### 神宮競技豫選
#### 廿五日執行

### 牛疫又發生
#### 累計七十八頭

### 楚山郡廳舍

### 御慶事と新義州

【新義州特電】新義州府は十日午前七時半頃御慶事の公報を受けると共に直に煙火を打あげ又モーターサイレン、汽笛などを以て一般に周知せしめたがこの朗報に...

### 新電發電所上棟式

## 滿州
### 御慶事奉祝

【安東縣特電】内親王殿下御誕生の吉報傳はるや安東では滿鐵がモーターサイレンを、各工場は汽笛をそれ／＼吹き鳴らし市民は國旗および提灯をかゝげて奉祝申し上げた...

### 豆滿江國際橋梁竣工迫る
#### 圖們、天寶眞鳴往來知り

### 市民軍大勝
#### 對大中間島野球爭覇戰

11A―4

### 安東在軍評議員會

### 大野氏の不幸

### 臨時補給

## 國境の偉觀
### 日蓮上人大銅像
#### 鎭江山公園に建立

安東鎭江山公園に世界平和を念じて建立される日蓮上人の大銅像は寄の丈けも延三十五尺安座三十三尺石垣三十二尺總て高さ百尺といふ素晴らしいもので、これが竣功の曉は鮮滿一の大銅像として光彩を放ち一大偉觀を添へるであらうと大津氏は語る

## 人事相談所合協議會
### 慶南より提案

## 豫選競技場行惱む
### 釜山鎭埋築廣場を實地檢分

## 統營漆工作業繼續

## 釜山の野球リーグ戰
### 十一日から

## 豪壯爽絶の金剛山を探ねて（二）
### 平壤支局　小西生

## 地方集會

## 地方人事

## 名月の話
### 支那から渡つて來た風　片見月の忌と待宵の月
#### 中村羽左衛門

此の月十月が名月に當ります、江戸時代...

### 市村羽左衛門

ミツワ石鹸　大　金五十錢　ミツワ化粧品　肌をやかにする芳香化粧料　發賣元　東京　丸見屋商店

## 建築取締規則改正の要點

### 石川全北保安課長談

十日付府令第十三號で建築取締規則が改正され十月一日から實施さるゝ事になつたが右につき石川全北保安課長は左の如く語る

從來本道には明治四十四年警務部令を以て制定された建築取締規則があつたが時世に伴はぬ嫌ひがあつたので今回の改正を見たのである新規則は主として保安及び衛生上の見地から定められたもので此の要點を擧げると左の通りである（全州）

**施行區域** 舊規則は全州、群山、裡里、の市街地のみに適用せられたが新規則は以上各地の外金堤邑内及び同郡面、井邑、[illegible]邑内及び同郡面には本則は關係がない

**手續** は從來は一定の事項を具して屆出れば良かつたが新規則は許可主義で悉く警察署の許可を要する即ち前記各地で各種の建物井戸又は公共道路に沿ひたる門戸牆壁等を建設せむとするものは規則第一條の事項を具して警察署に願出で許可を受くる事を要し增築、改築大修繕又は移轉等の場合にも同樣である

[illegible]

一、建物の敷地面積の十分の八を越へざる事を要し[illegible]

二、建物の基礎は公共道路又は隣地境界線上より一尺五寸以上の距離を保つ事

三、建物の軒先は地上より八尺以上とし公共道路又は隣地境界線上に突出せしめざる事

四、住家の床張は容易に取外し得べき構造としたるものゝ外は其の高さを一尺以上となすこと

五、屋根は不燃質材料を以て覆葺するを要し住家の屋根に限り瓦葺又はブリキ板を使用せんとする外は屋上に一寸以上の土を塗り其の上に覆葺すること

七、煙突は不燃質材料を使用し建物に密着せしむるものは屋上三尺以上突出せしめ人家又は道路に面したる壁の外は許可せられない

七、敷地内には適當の排水設備をなし建物の公共道路に沿ひたる地先道路面と同一の高さとなす事

八、厠は公共道路に沿はざる場所に設け外部より見透し得ざる設備をなすこと

### 以上の外

井戸、井戸蓋、厠等の構造方法等を規定し尚多數集合すべき建物及び長屋建家屋に對し特種の制限をして居る然し建物又は附近の狀況其の他の事由に依り此の制限に依ること困難の場合もあるので警察署長は右の制限に依らず特に許可し得る緩和の特例を設けてある

### 從來の建物

從前の規定に依り屆出又は許可を受けたるものと見做され依然有效である從來の建物の面積、及び敷地の高さの外は其の制限に適合せざるものは此の施行の日より五年以內に改修を要する事になつてをる

## 咸鏡北道

## 消防大會

### 協會加盟は一致で可決

咸北消防聯合大會はさきに羅南に於て開催された朝鮮消防大會に咸北代表として出席した羅南消防組頭[illegible]となり七日午前九時から[illegible]で開催[illegible]

[illegible]

## 大型機關車

### 清津に到着

咸鏡北部線に運轉さるゝこととなつた[illegible]一部を輸送七日から陸上げをはじめたが[illegible]

## 清津の賴母子講事件

### 北鮮公判に廻さる

[illegible]の手で檢事局中であつた北鮮賴母子講事件[illegible]

## 京南會社の庭球大會

### 浴料と乘車賃割引

京南鐵道會社では運動のシーズンの行事として十月二十四日の日曜を卜し京城、忠南兩道沿線の各小學校および[illegible]球會を、又十月九日は第[illegible]カップの大會を何れも溫泉大會[illegible]にて開催する事と決定した（天安）

## 大田鐵道醫院長

### 熊谷氏に決定

大田鐵道醫院長は佐藤[illegible]氏に決定した（大田）

## 全羅北道

## 全鐵官營祝賀會

十月一日行はれる全北鐵道官營祝賀會の準備は[illegible]

## 農民大擧し

### 組合事務所へ押掛く

[illegible]

## 黃海道

## 豊作だが相場が安い

### 沙里院の稻作

今年の沙里院地方の稻作は一部の水害を除くの外何れも上出來の緣故に[illegible]

## 咸鏡北道

## 合演習

### 鏡、羅、清聯

[illegible]

## 赤行囊の中味を拔く

九月一日敦賀發、七日午前清津に入港した[illegible]から陸揚された赤行囊內容の一つが封印破損し[illegible]（清津）

## 忠清南道

## 治水下水工事補助金

### 明年度から下附

自五大田面長は治水下水工事補助金下附方[illegible]（大田）

## 大田日進會

## 夜學會

### 二十七日から開始

大田日進會では例年の通り內鮮人子弟の爲夜學會を左記により開催する[illegible]

▲期日 自九月二十七日至十二月四日（大田）

▲英語 初步每週二時間擔任江間教諭

▲國語 讀方、作文每週四時間擔任[illegible]

▲算術 珠算、筆算、簿記每週六時間擔任大江教論

## 圖畫展覽會

[illegible]（大田）

## 忠清北道

## 清州雜俎

◇……忠北警察部[illegible]

◇……淸州地方[illegible]

◇……新任忠北學務課長[illegible]

藥

勅強第一 調劑本位 在庫豐富 出荷迅速

釜山府大倉町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話 一〇八〇 一〇七 振替京城四五六

小兒科 吉田醫院 醫學博士 吉田得次

診察 自午前八時 至午後四時

西大門町二丁目一番地 電話光化門四八番

內科 胃腸病 石川醫院

京城明治町二丁目公設市場前 電話本局 一三九〇番 三五九番

豚鷄飼糧

安價肥育牛豚用 安價多產養鷄用

精麥米、飼料 澤浦精米所

優等清酒

京城黃金町 大鵬酒店

永久の若さと美しさと……

病弱が直ちに人の美を奪ひ、若さを奪ふは事實です。

健康がいつまでもその美と、その若さを支持する事も事實です。

如何に獨逸バイエル製

リマトーゼが優秀な滋養強壯劑であるかを一度試して下さい。

本品の主體は肉蛋白質より得たるアルブモーゼンにして服用容易、用量僅少、吸收類化し易く、肉血の生成、食慾及精力の增進に偉效を奏し世界の醫大家より異口同音に推奨せらる。

虛弱體質者、營養不良、腺病質、胃腸病者、疾病恢復期、貧血、肺結核、姿黃病、神經衰弱、姙婦、授乳婦人、虛弱小兒等に奇效を奏す。

粉末 百瓦 金四圓五拾錢 五十瓦 金貳圓五拾錢

液狀（甘味香味二種） 各一瓶 金貳圓九拾錢

「健康への門」なる小册子御代價呈

バイエル、マイステルルチウス 藥品合名會社 神戸市仲町三七

成功の秘訣は頭腦を完うするにあり●智能に依らずんば成功の道なし●頭のボンヤリした時●頭のクシャクシャする時

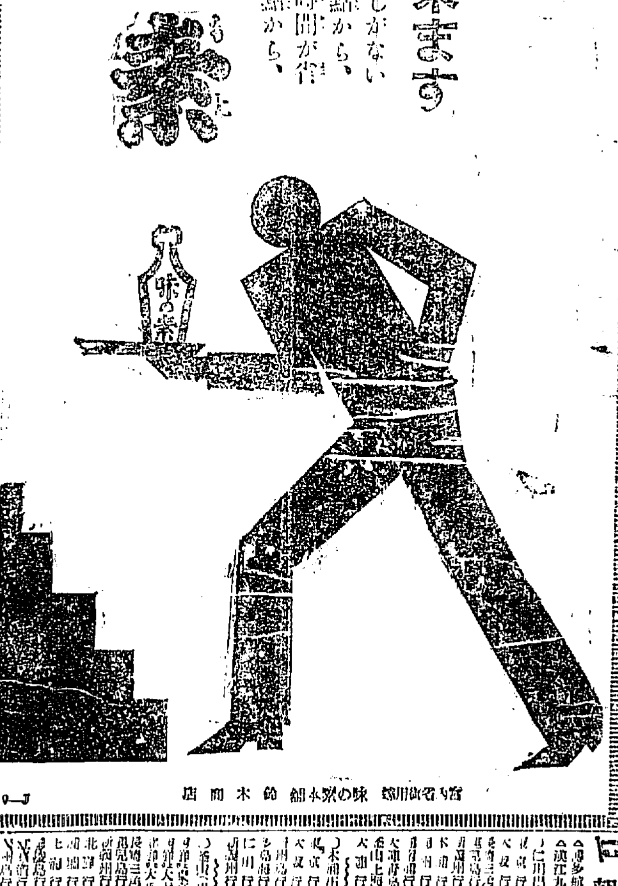
頭の重い時●無理に事務に携るなり●そんな時には服用●學生●先生推奨●頭腦効果●帽子印の

ノーシン

をのんで二三分間休憩し忽ち頭腦の爽快さを待つて再び活躍して勤れんとを期す

岡田和一郎博士 ロビンソン博士 推奬

各藥店に取次



資本金壹百萬圓

株式會社 三南銀行 頭取 朴基順

本店 全州 電話 一二七 振替京城八一八

支店 裡里 電話 六〇七 振替京城一六〇七

## 朝鮮郵船定期

仁川出帆（代理店）

[illegible]

## 大阪商船株式會社

釜山出帆（代理店）

[illegible]

金剛山航路 金剛山丸

[illegible]

# 國際エスペラント大會
## 次回はアントワープで

（メンチと發特便）去る一九〇二年、ザメンホフ博士によつて創定された國際エスペラントに對する各國間の協力は急速の進歩を見せて來たが最近國際エスペラント大會が開催され世界各國の代表者が數百名之に參加した。該會議に於て各國代表は交々國際共通語としてのエスペラント語の必要とその價値について力說する所があつたが特に今後の科學の發展と商業關係の進歩はエスペラントに俟つ所大なるものがあると叫んだ。會議進行中に東京帝大醫科大學が其の公用語としてエスペラントを採用したとは、今後の學界に偉大なる貢獻を齎すものであると多大の稱讚を以て迎へられたが、右に關し日本代表長崎醫大教授淺田氏は、今後日本の科學界をして科學的發見に對するものは一にエスペラント語の力あるのみ、であると共の所見を陳說した。なほ、次回の大會は明年アントワープに於て開催する由

# 芭蕉の秋の句（二）
安達綠童

秋が來ると私は芭蕉が囘ろに思はれてならない。漂泊詩人たる彼の句集を、私は折柳披いて讀んで居る。羈旅の句を追ふ蕉夫の姿を眼きながら、私は今朝も朝顏朝の二時間餘を、彼の俳諧の興句を、心から味はふ事が出來た。そして、今日は終日その句を口ずさみつゝ愉快に暮らす事が出來た。

芭蕉の佳句は秋の句に多いやうである。大抵の詩人には、秋を詠つた句に秀品の多いのが通り相場のやうであるが、取り分け彼には秋に傑作が多いやうである。孤獨を愛し、風雅に憧れた彼であるから、自ら秋には心の調和も多かつたのであらう。漂泊の詩人たる彼は、同時に哀愁味で「秋の詩人」でないかと思ふ。

私は淺學凡庸の身で、彼の句を解するに餘り無資格であるが、心に止つて居る數句かの秋の句について、一寸感想を書かせて頂ひたく思ふ。

　　○

ひよろ／＼と猶露けしや女郎花

「更科紀行」にある句。「[illegible]」の關かに又は信濃へ道で詠んだ句だらうと思ふ。この句で注意すべきは、他に何の景物もなく、唯に女郎花一個をうたつてゐるといふ點である。元祿にせよ天明にせよ、かうした句は實に珍しい事であつて、多くは色んな景物を持つてゐるのである。明治になつて子規が生れて、俳壇が傾に勃興してこの方は、かうした句は盛んに見られるやうになつたが、芭蕉時代にも無村時代にも、絶有といつてよくないかと思ふ。よしあるにしてもこの句のやうに成功した句はあるまいと思ふ。

ひよろ／＼と露に伸びて、その上如何にも露重を持つた、いぢらしい姿に旅の芭蕉は少からず見とれたのである。女郎花といふその名のやうに、艶麗しく一本の女郎花が、芭蕉の眼に映つて、彼は變化の妙に淚まで湧したらうと思ふ。その時の心持ちが偶然なく現れてゐる句である。それは「なほ」といふ副詞の働きである。

「なほ」の二字がなかつたならば句は簡明に堕したであらう。「なほ」は猶といふ意味を顯へるより、音調的効果を興へて、品格を高めてゐるのである。口で唱へてゐると、何と心持ちがよくなるではないか。私は芭蕉の句の中で、最も佳作に屬する句だらうと思つてゐる。

　　○

朝な／＼手習すゝむきり／＼す

秋が來て涼しくなつたので、習字の手習ひが面白いやうに進捗する事を謳つたのである。[illegible]

くも聽いてゐるといふので、いかにも氣持ちよく芭蕉は手習ひをした事であらう芭蕉は字が上手であつただけ、自分が習字もしたらしいから、多分この句の「手習ひ」は習字でないかと思ふ。きりぎりすをきゝながら朝の習字をする芭蕉の境地が、彷彿とする佳句である。

芭蕉の門下の[illegible]この句の「すゝむ」は「勵む」であつて、きり／＼すが「手習ひせよ／＼」といふ風にきこえる事をいつたのだらうといつて居たが、一聲の價値なき妄說である。なほ、さういふ意味だつたとするとこの句は月並の興趣句となつて、私達は價値を拂はねばならなくなるだらう。「すゝむ」は「進む」でなければならない。

　　○

篠竹の心に似たり秋の風

この句は讀後一寸分らない句である。獨立性に乏しい句で、[illegible]から考へたら價値の乏しい句であるしかし、この句は「野ざらし紀行」にある句で、その前文を見るとながら捨た句でないのが分る。

# 狂想片々（八）
韓再熙

鐵棚の市價は誰も知つて居ると思ふが、平治の亂に破れた彼は、逃路を負ふた母子の離散を避て、尾張へ落延びやうとした。しかし其途の背高まで來た時、頼經は餘りの重傷に、歩みあるく事も何する事も出來なくなつた。義朝は不甲斐と思つたが、何事に臨れては武門の汚れなので、兜を抑へて自分の手で親子を刺し殺して、自分だけ尾張へ逃げた。そして、家來であつた長田忠宗の家に身を隱してゐたが、かへつて忠宗の爲に弑されてしまつたのである。

さうした義朝の悲慘な最期を思ふと、芭蕉には何となく山野を凝る淋しい秋風に、義朝の心は似てをるやうに思はれたのである。芭蕉の胸には感慨交々起つたであらうが、臆なく小劫に片付てゐるのは、矢張り大手腕の現れであらう。

もゆるが如き俳句を催いて、[illegible]日肥を叩く、[illegible]が近づく時に、彼は[illegible]を日記に燒きつける。[illegible]す。それは餘りに、[illegible]俗世界にとつて[illegible]

なき曲にて、余韻に移る。青年の心は醉して[illegible]され、ひたすら打つ[illegible]くのみである。けれど如何にしてその日記を焼ふことが出來やう。是となく夜となく[illegible]、或る時はひそかに嘲笑の天使の誘惑し肥燃いとあざやかに、[illegible]だかわきやらぬ日記を、何うして忘れることが出來やう。彼は友の卿と慨とを罵ふ。あゝ、彼にこの世に友なきか。彼は心に深く[illegible]せられたる[illegible]を有し、なほかつてそれを文字に現し、古來幾多の偉大なる心と共に同一なる階調を奏する事が出來ぬとは信じられぬ。とはいへ[illegible]の結は[illegible]の胸にもへる、青年は三度[illegible]みて大なる智慧を世に傳ふるはその器にあらずとさとる。かうして青年の心にもゆる[illegible]はとみに減ずるを覺ゆるのである。人は自ら公平無私なりと思ふ人は自分を公平無私なりと思ふ間は何人に向つても自己を語りうるものである。けれど、一度自己が傷いてゐると気付げ、もはや[illegible]の前に語せられて自然と口をつぐむ。自分の弱いた[illegible]に歩くとも、[illegible]の一部であり、[illegible]とする[illegible]は、世の中に[illegible]であるといふ[illegible]

◇

ない。自分の事務は空に期するかも知れぬ、けれど空と思ふてはならない。空であるなどとさとれば恐らく無限では放免されまい。

悲に宿縄には人間を制約する何物かがひそんでゐる、人間を[illegible]で御用といふ調子で、何處までもひつ張つて行く、行つても／＼突き當たりがない、全くの約束は御流れになる、[illegible]は的にはならない[illegible]へば人間は[illegible]といふ系統を通してゐる様なものである。およその目的と名の時めいたものはある他の目的を豫想するに止まる。[illegible]された目的といふのもほんの一瞬で前の瞬間には消へて失はるのだ[illegible]人間は[illegible]を[illegible]つてとどの[illegible]りは何うなさるといふ[illegible]

# 江戸時代の文教の府
## 湯島聖堂復興
### 總事費百二十萬圓で
### 御寫孔子像下賜さる

[illegible]

# 五周年記念
## 湖南吟社俳句大會

時日　九月十八日（日曜）午後一時

場所　大田春日町『富士家』

兼題　題三句（當日持參）

會費　一人金參圓

申込所　九月十七日迄に大田春日町一丁目　岡田卯三郎（冷味）

附記　出席者には記念寄せ出品の見込

大正十一年七月湖南吟社句集創刊以來茲に五星霜、歲を重ぬる事本月を以て實に六十三號主幹たる河越風骨氏の力たるや多大、編輯幹部諸賢て人手を借られし事なく然も公一歩翁なるに十冊たりとも違刊を見ず現幾多の俳誌に比例なし初心者を導き一人前に育て上げられたる俳人又數知れず半島俳壇の功勞者たり茲に五周年を記念するに當り氏の勞を多謝せんと御來會を乞ふ

主催　湖南吟社同人

# 農村の成人教育
## 來年から實施

[illegible]

文部省では農村の成人教育を一層に振興させる爲に二十四萬圓を計上する事となつた。右につき文部當局の談によると農村社會教育といふのは[illegible]意味のものではなくしてその内容は農村の成人に對する教育である。新に實施として[illegible]せ義務教育の[illegible]であるとして都會地の成人教化を目的として實施してゐるものは主としてゐるのであつて現狀のまゝにしておける農村地方にこれが普及することは[illegible]を要する[illegible]る。殊に現今の[illegible]に鑑み殊に[illegible]が[illegible]にせまり[illegible]はますます[illegible]來たのである、ゆえにこの[illegible]において農村地方に公民的[illegible]をなすことは[illegible]いはればならぬ。しかしてその方法については都會地のそれと同じく文部省の主[illegible]とする方針で[illegible]して行ふ[illegible]に[illegible]に農村成人教育[illegible]する[illegible]であつて[illegible]一層成人教育[illegible]とする[illegible]であると。

# 耕牛松華兩氏を迎へて……（獨[illegible]）

[illegible]

# 映湖吟社（[illegible]、白水選）

[illegible]

# 錦山汀會（樹光選）

[illegible]

# 水原句會（碧湖子選）

夕陽や風なりやみし秋の山　雨田
年々に瀬戸の小山や渡り鳥　叢水
風落ちて備前荒れや渡り鳥　蝸牛洞
秋の山まへに控へて巫女が家　よし男
[illegible]

# 端唄と俳諧（下）
京城　石橋一郎

端唄曲頭の（一）は前に述べたもので（二）は芭蕉や蕪村等によつて上方製が江戸で盛んになつた時の有樣です。芭蕉とか蕪村の年頃になると柴田金蔵、並木正三、および鶴屋南北が今日謂ふ所の脚本をつくつたのです。例へば、よく與ふ「突いた鐘ニナゼ[illegible]ナ」──鐘が勇めば花が散る──のやうなものであります。芭蕉の時代は大きの樣な轉變になりました。

「芭蕉」に聽かばや、伊勢の、[illegible]

り、[illegible]の山田の一[illegible]り、[illegible]の前[illegible]ふ[illegible]の、神[illegible]や、あはの山々、[illegible]の[illegible]も、[illegible]れば、[illegible]る、ほんにうれしい、けんしゆさん、ようあふぞへ、おきなれ、今[illegible]ば、ちよと行戸まで、ごんすかんたらし、醉うたなまりの、可愛らし。」

「今聲るは、たしか上野か淺草か[illegible]が笑ふとまゝよ、可愛可愛と、[illegible]で、[illegible]けさそふ[illegible]の[illegible]の[illegible]風、[illegible]をつれて[illegible]口[illegible]の[illegible]め[illegible]、[illegible]すれや[illegible]

の[illegible]」
「[illegible]の句より
「[illegible]て、[illegible]たる[illegible]は、古めかし、起きて[illegible]めく、[illegible]、その[illegible]の夕暮に、ずいたお方と、あひもせで、好かぬ客衆に呼び込まれ、山寺の、入相つぐる、[illegible]の[illegible]はまゝの風、わしはむしようにのぼりつめ、花の頃、どれ往て見やう、花はうつろうものなれど、[illegible]こそ[illegible]れ、[illegible]こそ[illegible]の[illegible]立つ色[illegible]。」
[illegible]の句より
「五月雨や、[illegible]ひそかに[illegible]の月、[illegible]をたゝへ、[illegible]も[illegible]き[illegible]、あれより外に、[illegible]ひ[illegible]いづれに[illegible]を[illegible]くすのか」

加賀の千代の句からは「[illegible]に、釣瓶取られて、[illegible]人の心と[illegible]の水、早や[illegible]近き、[illegible]の[illegible]、もやひ[illegible]れて、[illegible]ら、[illegible]もやさしき、田[illegible]。」[illegible]まだ外にもありますが……。

和歌を[illegible]があんなに[illegible]したり、柄井川柳が俳諧[illegible]を以て川柳を詠んだり、或ひは一茶がユーモアな句をはいたり、今申し述べました様に[illegible]が[illegible]になつたりして[illegible]るのを見れば、わが[illegible]詩歌の[illegible]も[illegible]外面白くなりませんでせうか。

[illegible]寺の[illegible]が秋風に吹かれながら[illegible]としもなく[illegible]されてゆく、尺八の音が聞こえて來て[illegible]を[illegible]きます。

# 學藝界

◇全日本民謠詩人聯盟　全國民謠詩作家の大同團結を促しその機關として[illegible]、[illegible]田史光、[illegible]、[illegible]、白鳥省吾、[illegible]一、江口[illegible]一郎、[illegible]氏の後援を得、[illegible]が委員五十餘名によつて設立された。十月より『民謠詩人』創刊發行所は東京本郷區[illegible]町[illegible]。

◇金剛句歌詩集　成田[illegible]一圓八十錢、京城本町二丁目[illegible]堂書店より新刊。

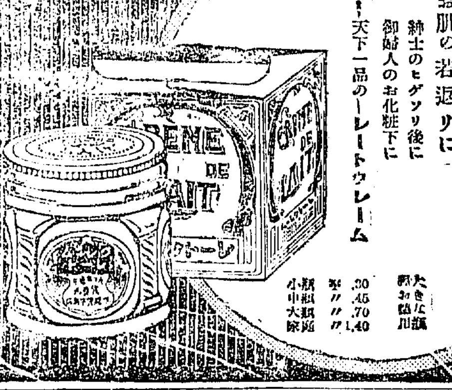
◇公論俳句募集　[illegible]白田亞浪、[illegible]一等[illegible]、三等一圓[illegible]切九月三十日、[illegible]研究京城長谷川町[illegible]。

◇觀月句會　京城[illegible]月句會同人は土曜の[illegible]の夜、[illegible]園で觀月の[illegible]を[illegible]つた。[illegible]企てではあつたが出席者五十六[illegible]、[illegible]並木町五川[illegible]に於いて觀月句會を催した。

◇大聖日[illegible]氏（俳人）[illegible]、四丁目大和[illegible]。

◇物語日本史大系[illegible]約價[illegible]、申込は十月末までに、東京早稻田大學出版部發行。


愛用者優待
# レートクレームの大懸賞



夏の日ヤケ止メに
冬のアレ止メに
お肌の若返リに
紳士のヒゲソリ後に
御婦人のお化粧下に
──天下一品のレートクレーム

大きな瓶お徳用
小瓶 金.30
中瓶 〃.45
大瓶 〃.70
家庭 〃1.40

やさしい・面白い
賞金壹萬五千圓餘人選の
當りの良い大懸賞

問題
レートクレームは
（一）夏の日〇ヶ止メに
（二）冬のアレ〇メに
（三）お肌の若〇りに

答案用紙は──
（イ）問題の（一）（二）（三）答案
（ロ）レートクレームをお買求になつた藥店小間物店の名
（ハ）此の廣告掲載の新聞名
（ニ）あなたの明瞭な御住所と御氏名

天下一品の化粧料
右の枠の中の文句を〇の所へ適當な文字を入れて記入下さい
愛用者の證としてレートクレームを入れてある青い箱を裏返し其まま白地へ空欄に[illegible]の要項をお書入れ下さい

賞金五千圓也
1等 金六百圓 勸業債券 貳拾名 參拾名
2等 金五百圓 勸業債券 拾名 五拾名
3等 金五百圓 復興貯蓄債券 五 壹百名
4等 金四百圓 レート小間物類 壹 四百名
5等 金參千圓 レート石鹼 貳拾錢 壹萬五千名
一人で何枚でも出せます、一枚でも多い程當りも多くなります

審査
△答案の字體は全部楷書で明確にお書き下さい
△正解者の總數を抽籤で等級を決定す
△抽籤は各新聞社員及警察官立會の上嚴正公平に執行いたします

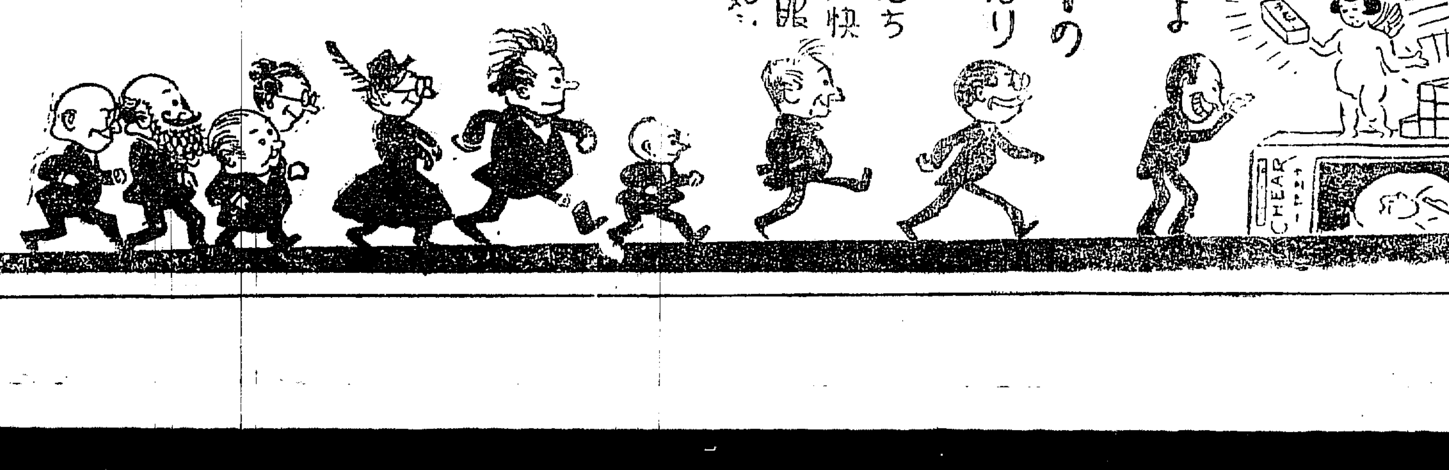
〆切──昭和三年一月三十一日限り……
抽籤發表──昭和三年二月下旬の新聞紙上

答案送り先
大阪市東區南久寶寺町
平尾贊平商店
懸賞係

答案送り方
開き封にして貳錢郵便切手をおはり下さい（三十匁迄貳錢）
「懸賞係」の三字を必ず朱記入のこと



# チエヤー
清脳新劑



恵まれし人々よ
そはチエヤーの
讃美者なればなり
タッタ五分間に忽ち頭痛を治し脳を爽快にし、只一回の頓服にて夢の醒たるが如し

發賣元　合資會社　松内楠陽堂
全國有名藥舗にあり
大連・[illegible]

明月

# 内鮮滿聯絡の航空會社設立計畫

## 十八乘飛行機で一日一回飛行 汝矣島には大飛行場

わが國航空輸送の[illegible]計畫として、その實現を期待されてゐる日本航空輸送會社の設立は[illegible]官民兩方面より[illegible]一千萬圓に二千萬圓[illegible]から東京、大阪、福岡、京城、大[illegible]

[illegible]

チ(火、金)午前八時四十五分▲ワルソー發(火、金)午後八時四十五分▲ベルリン(水、土)午前九時四十六分▲パリー着(木、日)午前六時四十三分ロンドン行は▲ベルリン發(水、土)午前九時四十六分▲ブルッセル發(木、日)午前六時三十八分▲オステンド(木、日)午前八時二十六分ロンドン着(木、日)午後四時卅八分をなほソヴイエート、エストニヤ、ラトヴイア、リトワニヤ、ポーランド、ドイツ(東プラシヤを通過する者)チエッコスロヴアキヤ、オーストリヤを旅行する者は旅券に査證を要する、また寢臺券は約一週間前に申込まなければ[illegible]ことが多い

# 試驗救濟は明年四月から實行

## 中學校長との懇談で 文部省の答辯要旨

【東京電話】今回文部省が決定した試驗地獄救濟に關し同省は九日午後、中學校長協會との懇談會を文相官邸で開き水野文相から[illegible]

一、入學考査には正確な學力など智能、身體等を含む

一、小學校長に對する調査[illegible]

一、改正案の實施期は來年四月からの見込である

一、入學については大體本案により施行する見込であるが必ずしも[illegible]

一、能力の如何を判へずに小學校から中學校に集中する弊を矯めるため[illegible]

[illegible]

# 早いのと安いので大受け

## 八月一日から實施の 歐亞鐵道聯絡

歐亞鐵道聯絡は八月一日からはじめられてゐるが、釜山からパリーまで正味十三日間、一等六百五十圓、二等四百三十七圓で行ける、早さと運賃の安上りとで外遊者に非常に喜ばれ、利用する人が漸次ふえて來たが、聯絡時刻が十日左の如く發表された

▲釜山發(金、月)午前九時十分▲京城發(金、月)午後七時卅五分▲奉天發(土、火)午後三時廿分▲長春發(日、水)午前零時十分▲ハルビン(日、水)午後八時十分▲マンチュリー(月、木)午後十時十六分▲イルクーツク(水、土)午前八時卅五分▲オムスク發(金、月)午後七時十分▲モスコー(月、木)午前十時十分▲ストルプツ[illegible]なる

# 松葉仙人

## 再び金剛山へ

[illegible]

# ロ號の横斷中止に決定

【ニューヨーク九日發聯合】[illegible]

# 僞證により翁一人を犧牲に

## 渡邊辯護士の無罪論 松島事件公判(八日) 八日午後

【大阪電話】松島事件公判八日は十日午前八時四十分から[illegible]

去七月十六日東京に於る若槻前首相に對する訊問が[illegible]

[illegible]より其[illegible]の人格論に及び[illegible]

# 水野文相の選手引見

【東京電話】水野文相は十日午前九時から文部省に[illegible]選手を接見して[illegible]

# 官有林事件 龍頭蛇尾か

## 事件は未遂

【秋田電話】[illegible]

トランドに飛來したローヤルウインザー號の大西洋横斷飛行は[illegible]オンタリオ州ウインザーの[illegible]の命により[illegible]中止された[illegible]行は[illegible]のオールドグローリー號、サージョンカーリング號[illegible]れも大西洋横斷飛行に向つたまゝ行方不明となつた事實に鑑みイギリス側の輿論が一般にこれに反對して來た爲である

# 二十萬圓のモヒ事件局送り

## 製藥會社の支店長や運轉手など一味九名

[illegible]

朝鮮美術會作品展 朝鮮美術會主催の第二回作品展覽會は十日から三日間[illegible]において開催[illegible]

# 安州に殺人事件

## 檢事急行す

【平壤特電】九月[illegible]安州郡[illegible]において殺人事件突發し[illegible]

# 一番の無罪に五年の求刑

## 雄基の放火事件

[illegible]

# 吉敦線工事場に大馬賊團襲來す

## 日本人二名行方不明 電信も不通となる

【長春十日發特電】吉敦線の[illegible]

# 愛國婦人會音樂會

## 第一夜頗る盛會

[illegible]

# 篠相質の人氣投票

[illegible]

# 6―4 遞信勝つ

## 對オール福岡 野球戰

[illegible]

概評 [illegible]

# 世界早廻機十一日霞浦着か

## 上海から一氣に

【東京電話】十日午前[illegible]アメリカ[illegible]

# 世界早廻機香港發上海へ

【ホンコン十日發聯合】九日ホンコンに到着した世界早廻り飛行機プライド、オブ、デトロイト號は十日朝六時卅五分上海に向け出發した

# 7―7 三田對稻門

## ドロンゲーム

【東京電話】[illegible]

# 今日の野球

[illegible]

# 商銀庭球團仁川遠征

[illegible]

# 門鐵庭球團來る

[illegible]

# 邦人不當監禁

## 嚴重抗議中

【奉天十日發】[illegible]

# 銀行團庭球リーグ戰

## (五日目)

[illegible]

# デ盃ダブル戰 米佛を破る

【ワイラデルフイア九日發】デヴイスカップ、チャレンヂラウンドに於ける米佛ダブル戰は[illegible]

# 技工の惡事

## 女給に入揚げ

[illegible]

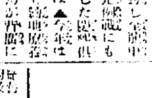
# 新義州のお人形歡迎會

## 米人も參加し盛大に擧行

【新義州特電】[illegible]

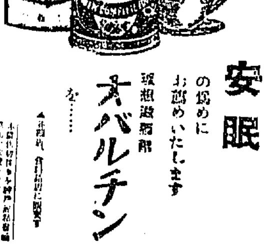
# 共産黨員潛伏 爆彈を投す

【上海十日發】[illegible]



アナウンス

[illegible]

安眠 の爲めに お勧めいたします 滋養強壯劑 オバルチン を……

運之友無代進呈 高島易斷所本部神宮館

高島易斷所編 昭和三年御要寶 東京 神宮館

高島易斷所編纂 昭和三年萬要暦 東京 神宮館

全國販賣募集 見本 天正堂書店

テウセン カラフマツ 成北種苗組合生産種苗販賣廣告 成北種苗組合

京城府西小門町 田中丸病院

各道郡御指定 ニノミヤ式 ニノミヤ 地方特約店募集 京城鐵工所

頭痛にノーシン

紅白羽二重 縮緬 鹽瀬 羽二重 不二絹 紋紗 錦紗 京城 福井物産商會 本町

京日案内 毛糸 譲店 兒 毛糸 洋服 ラヂオ 恩給 恩給 露佛

# 夢に狂ふ（195）

吉井勇作　多田穀三畫

## 見果てぬ夢（一）

「人は誰しも夢を見る。」しかしこの夢を終りまで見續けたものは少ないから。夢は不圖したことにも直きに破れる。人の命の短きよりも更に更に夢は果敢ない。が、世に多く夢みる人々の中にも、永久に醒めない夢を見る人がある。それは日も夜も絶えず狂はしい夢を見續けてゐるせん生と香世である。

二人は目が覺めてゐさいすれば、殆ど絶えまなく何か話し合つてゐる。そして時々思ひ出したやうに向ひ合つたまゝ涙をこぼす……

『みんな幸福になるんだぜ。』

とせん生がいへば、

『どんなに皆な嬉しがるだらう。』

と香世がいふ。この會話だけは毎日きまつて二人の間に幾度となく繰返される。

永久に醒めない夢を見てゐるものは幸福である。がせん生はまだ自分が如何に幸福であるかといふことを知らないで、やつぱり以前のやうに貧乏で、不幸でみぢめな身の上の様に思つてゐる。六十幾に近い哀れな生活の惨は、今からして永久に醒めない夢を見てゐる時でも、どこからともなくその胸に忍び込んで來て堪へられないやうな淋しさを感じさせる……

『いけねえ、いけねえ、また白玉の聲が聞こえやがる……。』

さう首を振りながらつぶやく時はきつとこの淋しさに襲はれた時である。さういふ場合には、必ず白玉といふ名前が口に上る。白玉といふのは、彼が一生にたゞ一人の戀人といつてもいゝ位深く愛し睦み合つた吉原のある樓の花魁の源氏名である。

しかしこの彼が唯一人の戀人であつた白玉の姿も、彼の夢の中では永久に生きてゐる。彼は眠つてゐても時々びつくりしたやうに目を覺して、

『えゝ、花魁。よく來てくれたね。おれはお前の來るのをどの位待つてゐたか知れやしねえよ。』

なつかしさうにいひながら、彼の目にのみ見えてゐるその女と、殆ど夜つぴて暖かくどく〳〵と話し續けてゐる。」その時だけはさすがにせん生も淋しい。

せん生は近頃でけ會話に落ち着いてゐるが、香世はまだ時々興奮した發作に襲はれることがあつた。さういふ時には香世の目には幾人もの女の顏が見えると見えて、しきりにその女達の名を呼び續けては、

『惡かつた、惡かつた。』

といつてあやまるのである。が彼とても變さうに見えない時がないでもない。さういふ時には無論舞臺にたつてゐる時のやうな心持になつてゐるとみえて、これまで演じて來たいろ〳〵の役のせりふを、よくあんなに覺えてゐると思はれる程立てつゞけにしやべり立てる。

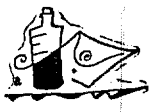
からして夢さまざまの世界に住んでゐる二人は幸福である。殊に近頃になつてから二人の見る夢はだんだん美しくなつていつた。……の罪の滅んでゐるところや、五彩の雲の漂つてゐるところや、そんなものも時々二人の夢に入るやうになつた。

『極樂つてどんなところだらうね。』

こんなことをせん生はいふやうになつた。

こうして永久にさめない夢が見える二人にも、死はだん〳〵近づいて來てゐた……。

## 紙上病院



### 慢性腎臟

（問）慢性腎臟炎患者ですが滋養強壯劑として「ブルトーゼ」を服用しては有害でしょうか無害とせば何ブルトーゼが適當ですか（朝鮮）

（答）無害です ブルトーゼ又は沃度ブルトーゼ（内科小兒科吉田博士）

### 神經症候

（問）四十三歳の女です、若い時から子宮と腸を患ひましたが最近に至りいくら眠ても睡眠不足を感じ一晩中種々の夢を見て居ります又右の乳の周圍が指す樣な痛みを感じます上き治療法を御教へ下さい（四十女）

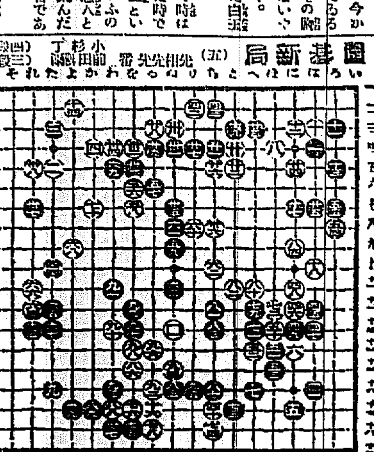
（答）更年期即ち月經の閉止する前後には色々な神經症候に苦しめられるものです、これと關係ありませんか。又胸に腫物を觸すものがありますか腫瘍と關係はありませんか（内科小兒科吉田博士）

## 讀者らん

▲公園外出の兵士達を見るにひものついた扇子をぶらドげてしやなりしやなりとあるいてゐる者があるが一寸に立つ兵士達上自覺せよ（二〇兵）▲朝早くからリンをふりラッパを吹く行商人熊野の數は多とする、然し喧噪も八釜しいといふ非難は大いに參考として聞かなければならない、物賣はほど〳〵にこそ（中立生）

## 圍碁新局（五）

先相先　小杉丁（四段）　先番　前田陳爾（三段）



[illegible]

### 對局者の感想

[illegible]

## 演藝案内

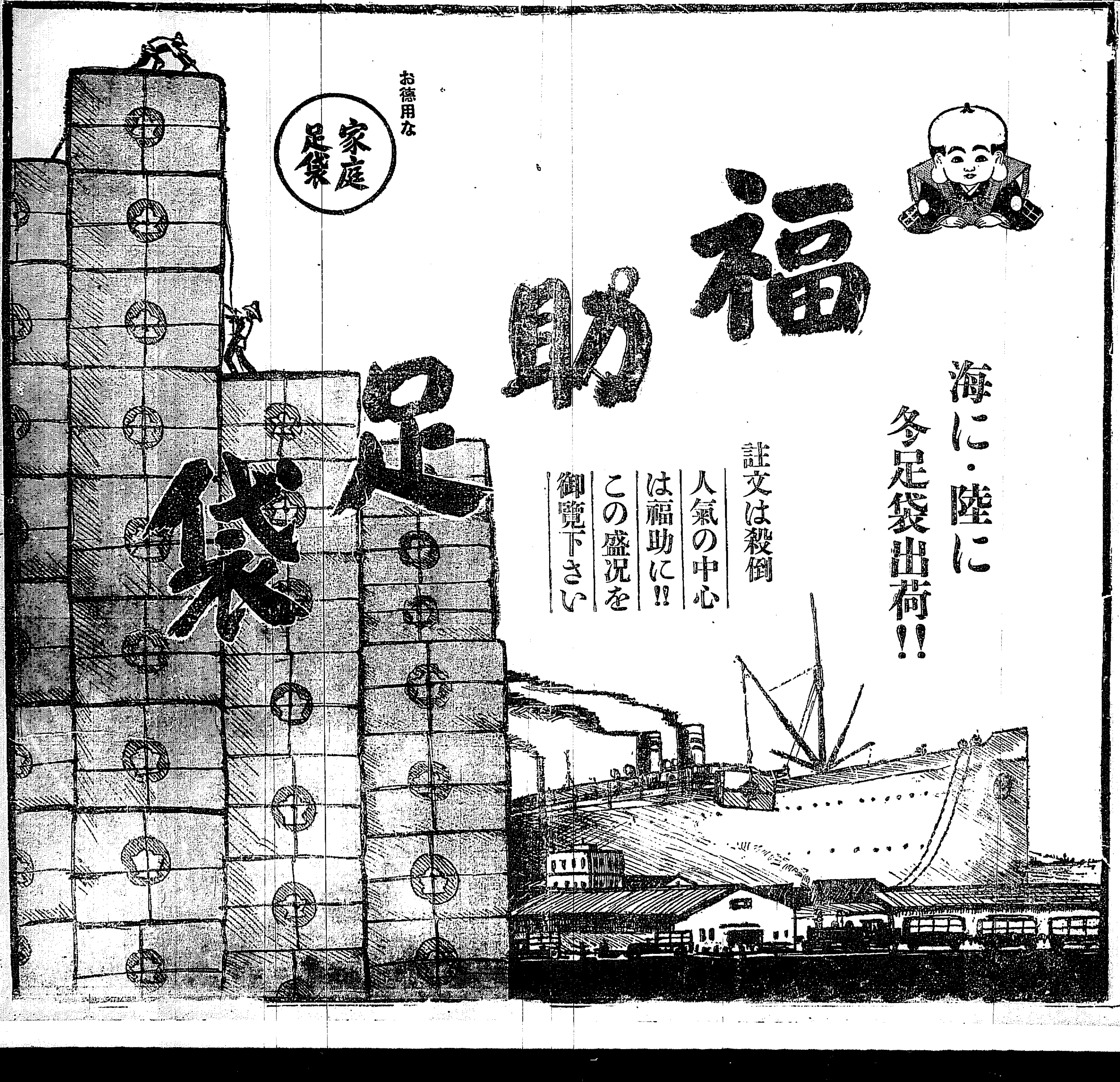
頭痛にノーシン

喜樂館　稻妻　七卷　現代劇　日活現代劇部作品

中央館　美人懸賞　全六卷　砂繪呪縛

黃金館　大口屋曉雨　七卷　血櫻

大正館　胸が焦げます　受難華　大

京龍館　死の寶庫　鳴門秘帖

京城劇場　篠田實一行